

P1-1	視覚障害児童に対する教科の配慮事項の観点からの教科書の分析と「触って見る比の教材」の考案および評価 —算数科「比」の学習に焦点をあてて—	真尾 桃子(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 瀬端 壮太(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P1-2	特別支援学級に在籍する弱視児の交流学級における困難 —参加観察を通して—	戸田 敦大(広島大学大学院人間社会科学研究所) 森 まゆ(広島大学大学院人間社会科学研究所) 古田 弘子(尚絅大学子ども教育学部)
P1-3	盲児に対する小学部体育科の指導方法に関する研究 - Gボールを用いた体づくり運動に着目して -	森本 朝子(筑波大学人間総合科学研究群障害科学学位プログラム) 佐島 毅(筑波大学 人間系) 宮田 桃佳(筑波大学人間総合科学学術院人間総合科学研究群(博士前期課程)) 小森 朱里(筑波大学人間総合科学学術院人間総合科学研究群(博士前期課程)) 中西 雄飛(大阪府立大阪南視覚支援学校)
P1-4	盲重複児の受信・発信のための触覚シンボルに関する研究 —盲学校における活用の実態および必要性—	瀬端 壮太(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 真尾 桃子(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P1-5	ChatGPTを活用した視覚障害者に対する理系科目の学習支援の可能性	越川 颯(茨城大学大学院理工学研究科) 菌部駿之介(茨城大学大学院理工学研究科) 志田 優海(茨城大学大学院理工学研究科) 藤芳 明生(茨城大学)
P1-6	大学入学共通テスト理系科目の音声だけによる出題の可能性の検討	志田 優海(茨城大学大学院理工学研究科) 越川 颯(茨城大学大学院理工学研究科) 菌部駿之介(茨城大学大学院理工学研究科) 藤芳 明生(茨城大学工学部)
P1-7	擬似の弱視のある人における文章/単語テストでの臨界文字サイズと最大読書速度の測定法の比較	張 凱琪(広島大学大学院人間社会科学研究所) 氏間 和仁(広島大学大学院人間社会科学研究所)
P1-8	視覚障害者の書字をサポートするための字体確認ソフトウェアの開発	菌部駿之介(茨城大学大学院理工学研究科情報工学専攻) 志田 優海(茨城大学大学院理工学研究科情報工学専攻) 越川 颯(茨城大学大学院理工学研究科情報工学専攻) 藤芳 明生(茨城大学工学部)
P1-9	盲学校・視覚障害特別支援学校の寄宿舎に関する研究 —開校記念誌の手記等を通して—	舟越 萌絵(筑波大学人間総合科学学術院) 小林 秀之(筑波大学人間系)
P1-10	視界に入る情報量が読み時間に与える影響 文字サイズ及び文字間隔の操作による検討	北名 美雨(広島大学大学院人間社会科学研究所) 氏間 和仁(広島大学大学院人間社会科学研究所) 今津 麻衣(広島県立黒瀬特別支援学校)
P1-11	学びの連続性の実現に向けた知的障害教科の検討 国語科の目標・内容の整理・検討と実践を通して	北 翔平(金沢大学附属特別支援学校)
P1-12	取り下げ	
P1-13	学習指導場面における知能検査の活用法についての課題 特にWISCを用いたフィードバック場面に焦点をあてて	木村 優里(立教大学大学院)
P1-14	教科交流場面における知的障害児と典型発達児の相互交渉 (働きかけ)の様相	細谷 一博(北海道教育大学) 野口 和人(東北大学大学院教育学研究科)
P1-15	教師—児童間対話による目標更新型「個別の指導計画」の活用 —目標のイラスト化を手掛かりにして—	石田 一平(信州大学大学院教育学研究科) 奥村真衣子(信州大学学術研究院)
P1-16	児童の興味関心に基づく自立活動の指導が児童の社会的スキルに及ぼす効果	山本 麻衣(山口大学教職大学院(田布施総支)) 宮木 秀雄(山口大学)

P1-17	小学校知的障害特別支援学級における教育課程の現状 担任教師の質問紙調査自由記述回答の分析を中心に	LIU XINYU(筑波大学大学院障害科学学位プログラム) 米田 宏樹(筑波大学人間系)
P1-18	人との関わりを好む知的障害児の要求場面における特徴の 検討	東海林 天(秋田大学大学院教育学研究科) 鈴木 徹(秋田大学教育文化学部) 藤井 慶博(秋田大学大学院教育学研究科)
P1-19	知的障害特別支援学校における「音楽科」の評価方法の検討	鳴原 初穂(千葉県立千葉特別支援学校)
P1-20	特別支援学級のティーム・ティーチングにおける授業者の 意思決定の分析と授業改善	阿部利佳子(上越教育大学教職大学院) 根本 栞(上越教育大学教職大学院) 岡島光太郎(上越教育大学教職大学院) 神田 智美(新潟県立新発田竹俣特別支援学校) 引場 陽子(妙高市立新井中央小学校) 藤井 和子(上越教育大学)
P1-21	特別支援学校における自己決定の指導の有効性の検証 教員向けの自己決定を促進するモデル指導に着目して	陳 玉欣(広島大学人間社会科学部研究科)
P1-22	遊び場面における知的障害児の相互交渉の課題に関する事 例的検討	三瓶 夏希(北海道教育大学教職大学院) 細谷 一博(北海道教育大学函館校)
P1-23	ASDと知的障害を併せ有する生徒の自発的な挨拶行動の獲得 SSTとソーシャルストーリー™と自己記録手続きによる自 立活動の実践	村浦新之助(埼玉県立上尾特支・東京学芸大学D3)
P1-24	義務教育終了後における知的障害のある生徒の「知的障害教 育の場」離れとその要因 都道府県間の在籍率と変化率の差異に着目して	山野真梨紗(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 米田 宏樹(筑波大学)
P1-25	軽度知的障害特別支援学校歌唱指導における困難さの検討 担当教員へのアンケートの分析によって	五十嵐悠葵(東京学芸大学教職大学院)
P1-26	知的障害児の不器用さの改善は維持されるのか(その2) サーキットトレーニング実施から1年後の再調査	石井 正幸(兵庫県立のじぎく特別支援学校/神戸大学大学院) 赤木 和重(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)
P1-27	知的障害特別支援学校の授業における自己決定・自己選択 機会の実態について チェックリスト使用した授業観察を通して	木下 真菜(大阪教育大学大学院) 今枝 史雄(大阪教育大学)
P1-28	知的障害特別支援学校高等部の理科の履修と内容の取り扱い	白旗 音務(東京学芸大学教職大学院) 奥住 秀之(東京学芸大学)
P1-29	中学部作業学習の指導における混乱とその背景にある意識 ～経験差による特別支援学校教員のインタビュー調査から～	柿崎亜由美(静岡大学教育学研究科(静岡県立富士特別支援学校)) 山元 薫(静岡大学 教育学部 教育実践高度化専攻)
P1-30	軽度知的障害のある生徒の行動問題低減を図ったプロセス A 知的障害高等特別支援学校の生徒指導に関するM-GTAを 用いた分析	時光 秀明(岡山大学大学院教育学研究科) 宮崎 善郎(岡山大学)
P1-31	軽度知的障害生徒の不適切な言葉表現を適切な言葉表現に 代える指導 特別支援学校高等部における対話型「AIアシスト」を用いた 実践	黒田 一之(兵庫教育大学大学院) 井澤 信三(兵庫教育大学大学院)
P1-32	特別支援学校の生徒の就労に関する意思決定のプロセス	大川甲太郎(静岡大学教職大学院) 大塚 玲(静岡大学)
P1-33	成人期知的障害者の自己決定に関わる学習支援Ⅱ 一選択肢理解に向けた観点の抽出を通して一	今枝 史雄(大阪教育大学 ) 菅野 敦(東京学芸大学)

P1-34	学習評価を機能させる校内システムの開発 知的障害特別支援学校におけるシラバス作成	北野 原理(静岡大学教育学研究科) 山本 留生(静岡県立藤枝特別支援学校) 岩附 祥子(静岡県立藤枝特別支援学校) 山元 薫(静岡大学教育学部)
P1-35	知的障害教育を行う特別支援学校の担任チームの多様性 質問紙調査の結果から	宮野 雄太(相模女子大学) 八重田 淳(筑波大学)
P1-36	知的障害者のメタ認知を支援する教師の働きかけの検討 教師の教室談話の質的分析	中村 晋(帝京大学教育学部) 村木 友香(筑波大学附属大塚特別支援学校) 米田 宏樹(筑波大学人間系)
P1-37	知的障害者の選挙権保障のための困難と支援	高橋 通氣(千葉大学大学院教育学研究科) 任 龍在(千葉大学教育学部)
P1-38	知的特別支援学校における療法活動を併せた学習の実践	丸山 裕也(信州大学教育学部附属特別支援学校)
P1-39	特別支援学校(知的障害)における道徳教育の実態に関する 調査 教師の意識と実践の分析を中心に	高橋 祐貴(横浜国立大学大学院教育学研究科) 雁丸 新一(横浜国立大学教育学部)
P1-40	特別支援学校(知的障害)の学部間交流における教育的効果	今井 彩(明星大学通信制大学院/日本学術振興会) 池田 和馬(秋田大学教育文化学部附属特別支援学校) 前原 和明(秋田大学大学院教育学研究科)
P1-41	聾学校に在籍する重複障害児の遊び場面における相互交渉 の課題	岩田 昌子(北海道函館聾学校) 細谷 一博(北海道教育大学函館校)
P1-42	知的障害のある自閉スペクトラム症児とダウン症児におけ るカウンティングとサビタイジングの特徴	小林 和佳(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 小泉 愛美(筑波大学人間系・筑波大学大学院人間総合科学研究科) 小島 道生(筑波大学人間系)
P1-43	知的障害児の実行機能に対する感覚刺激の影響	内城あまね(東京学芸大学教職大学院) 平田 正吾(東京学芸大学)
P1-44	ナチュラルサポートが知的障害者の職場適応過程に及ぼす 影響	松元 大士(宮崎大学教育学研究科教職実践開発専攻) 戸ヶ崎泰子(宮崎大学教育学研究科教職実践開発専攻)
P1-45	学校卒業後に一般就労した知的障害者の職場の人間関係に 関する調査	水田 朱音(筑波大学大学院障害科学学位プログラム博士前期課程) 朝岡 寛史(広島大学大学院人間社会科学研究科)
P1-46	知的障害者の一般就労における就労継続要因に関するス コーピングレビュー	木尾京一郎(岐阜県立岐阜希望が丘特別支援学校)
P1-47	知的障害特別支援学校におけるキャリア・パスポートの現状 —知的障害特別支援学校へのアンケート調査の結果と考察—	渡邊 里美(静岡大学教育学研究科/沼津特別支援学校) 山元 薫(静岡大学教育学部)
P1-48	The Expected Roles of Schools for Students with Physical Disabilities in the Future	陶 亦銘(千葉大学大学院) 高橋 通氣(千葉大学大学院) 椎 寿美(千葉大学大学院) 金 業格(千葉大学大学院) 郁 詩儀(千葉大学大学院) 頼 文萱(千葉大学大学院) 任 龍在(千葉大学教育学部)
P1-49	肢体不自由のある中国人児童をもつ母親の不安と悩み	郁 詩儀(千葉大学大学院) 任 龍在(千葉大学 教育学部)
P1-50	肢体不自由特有の学びにくさの改善に向けたICT導入指導	杉元 健太(高知大学大学院総合人間自然科学研究科) 橋本 典子(高知大学大学院総合人間自然科学研究科)

P1-51	重度・重複障害児の教科の指導に対する教師の認識 特別支援学校(肢体不自由)小学部に着目して	椎 寿美(千葉大学大学院) 任 龍在(千葉大学教育学部)
P1-52	中国におけるインクルーシブ教育の現状と課題 中国人留学生を対象として	梁 子循(千葉大学大学院) 陶 亦銘(千葉大学大学院) 金 業格(千葉大学大学院) 郁 詩儀(千葉大学大学院) 頼 文萱(千葉大学大学院) 椎 寿美(千葉大学大学院) 任 龍在(千葉大学教育学部)
P1-53	中国における特殊学校教育課程の導入と課題 肢体不自由教育に着目して	金 業格(千葉大学 大学院) 任 龍在(千葉大学 教育学部)
P1-54	中国の障害幼児療育センターにおけるAAC活用の実際と課題	頼 文萱(千葉大学大学院) 任 龍在(千葉大学 教育学部)
P1-55	Body Image and Quality of Life with Adolescents Living with Physical Disabilities in Korea	金 旻慶(筑波大学大学院) 川間健之介(筑波大学人間系)
P1-56	肢体不自由特別支援学校のICTや支援機器等を活用したコミュニケーション指導の現状と課題 ～長崎県内の肢体不自由特別支援学校に在籍する教師へのアンケート調査から～	森崎 修都(長崎大学大学院教育学研究科) 西村 大介(長崎大学大学院教育学研究科)
P1-57	特別支援学校(肢体不自由)における重度・重複障害児の音楽科授業と音楽的活動	田口 淑乃(東京学芸大学) 奥住 秀之(東京学芸大学)
P1-58	ASD児のコミュニケーションにおける「空間の共有」	角原 佳介(岡山県立東備支援学校)
P1-59	ASD児を対象としたプログラミング学習 ー協同活動を観点とした検討ー	竹田 壮平(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 樋口 和彦(広島修道大学人文学部)
P1-60	iPadの音声入力機能の活用が書字困難児の作文の長さや表出内容に与える影響	内田 佳那(兵庫教育大学大学院・日本学術振興会) 丹治 敬之(筑波大学人間系)
P1-61	グループウェアを用いた校内特別支援教育の推進 ーアセスメントの充実と支援協議の在り方に着目してー	柳田 円香(福岡教育大学教職大学院) 中山 健(福岡教育大学大学院)
P1-62	音声表出に困難を抱える自閉スペクトラム症児に対する刺激性制御シェイピングを用いたサイン・イラスト間の指導	瀧石 有加(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 野呂 文行(筑波大学人間系)
P1-63	子どもの困難さと養護教諭・一般教員の意識の相違の研究 ー捉え方の違いに着目してー	館内 謙昌(福島大学大学院教職実践研究科)
P1-64	自閉スペクトラム症児における対人的かかわりの分析 ー通常学級と少人数場面での関与観察を通してー	境 悠太郎(広島大学人間社会科学学術研究科) 朝岡 寛史(広島大学)
P1-65	発達障害のある児童の課題非従事行動に対する機能的コミュニケーション訓練の効果	中村 匠(筑波大学大学院)
P1-66	高等学校における発達障害生徒の進路保障に関わる学習内容の検討	鳴海 文(就実大学大学院 教育学研究科) 岡田 信吾(就実大学大学院 教育学研究科)
P1-67	知的障害を伴う青年期自閉スペクトラム症者における適切な対人距離に影響する要因の分析	草谷 美春(筑波大学人間総合科学学術院) 佐々木銀河(筑波大学人間系)
P1-68	自閉スペクトラム症の特性を持つ学生が知覚するサポートの特性とサポート源の探索 修学支援を受ける過程における変化に着目して	三原あすか(立教大学大学院現代心理学研究科)



P1-69	発達障害のある学生が行うセルフアドボカシーに対する援助意識 大学生への質問紙調査を通して	西 あかね(筑波大学 人間総合科学学術院) 小島 道生(筑波大学 人間系)
P1-70	「特異な才能のある児童生徒」に対する大学生の認識 ～アンケート・インタビューの分析から今後の理解推進を考える～	大澤 花那(明星大学大学院) 森下由規子(明星大学教育学部)
P1-71	「Rots en Water」プログラムの分析と活用方法に関する提案 ～「Rots en Water」で重視される活動の構成要素と自立活動の関係性～	内藤 星治(明星大学大学院) 森下由規子(明星大学教育学部)
P1-72	ASD児の描画特徴の変化に関する事例研究	福原 千夏(千葉大学大学院教育学研究科) 真鍋 健(千葉大学教育学部)
P1-73	モンゴルにおける発達遅滞乳幼児に対する早期療育の効果 ポーター早期療育プログラムを用いて	Munkhbat Munkhshur (筑波大学人間総合科学学術院障害科学学位プログラム) 野呂 文行(筑波大学人間系)
P1-74	思春期・青年期を対象とした話し合い活動中心のSSTの効果の検討 長期参加者へのインタビュー調査から	飯塚 朱里(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 莊司さやか(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 熊谷 恵子(筑波大学心理・発達教育相談室) 小島 道生(筑波大学人間系)
P1-75	自閉スペクトラム症児を対象にしたスプーン操作場面でのモデリングと反復練習の効果	仲山 早苗(関西学院大学大学院) 米山 直樹(関西学院大学文学部)
P1-76	書字を苦手とする児童への認知特性に合わせた「計算のきまり」に対する指導の効果	松葉 琴音(作新学院大学大学院 心理学研究科) 半田 瞳(作新学院大学大学院 心理学研究科) 高浜 浩二(作新学院大学大学院 心理学研究科)
P1-77	ADHDのある大学生の強みの自己理解プロセス TEAを用いた分析より	山口 泰聖(信州大学総合人文社会科学研究科) 下山 真衣(信州大学学術研究院教育学系)
P1-78	ADHD児の自尊感情向上に焦点を当てたペアレント・トレーニングの検討	吉田百合香(立教大学大学院現代心理学研究科)
P1-79	ASD傾向のある幼児における野菜の食嗜好	鈴木 舞(茨城大学) 久保 愛恵(茨城キリスト教大学文学部) 田原 敬(茨城大学教育学部) 勝二 博亮(茨城大学教育学部)
P1-80	学校風土、周囲の態度とASD生徒へのいじめの関係 マルチレベル分析を用いて	王 潤東(九州大学人間環境学府) 横田 晋務(東北大学)
P1-81	気になる子の保育支援に関する合理的配慮 心理職, 保育者, 保護者の視点からの検討	能野 仁己(立教大学大学院現代心理学研究科)
P1-82	合目的手操作と常同行動	金山 侑奈(神戸学院大学大学院心理学研究科)
P1-83	思春期自閉スペクトラム症者の自己理解の発達と課題 —集団アプローチ実践から考える自己アイデンティティの発達の展望—	上田 綾香(九州大学人間環境学府, 日本学術振興会特別研究員) 横田 晋務(東北大学) 田中 真理(九州大学)
P1-84	自閉スペクトラム症児における物品所持の有無に関する質問に対する弁別反応の形成	巖 香蓮(関西学院大学大学院 文学研究科) 木下 智尋(神戸少年鑑別所) 米山 直樹(関西学院大学 文学部)
P1-85	自閉スペクトラム症児に対する役割交代を含む劇あそびを用いた協力的行動の促進	富岡 花菜(立教大学大学院現代心理学研究科)

P1-86	集団音楽活動がASD児を含む保育園児の協調性と身体的機能にもたらす影響	布川 仁美(立教大学大学院)
P1-87	小学校通常学級担任における特別支援教育の類型化とバーンアウトの関連について	鈴木甲斐登(兵庫教育大学大学院学校教育研究科) 佐田久真貴(兵庫教育大学大学院)
P1-88	発達障がい児・者のきょうだいが職業選択に至るまでの心的プロセス 親や第三者からのソーシャルサポートの影響に着目した整理図の描出	足立 歩理(立教大学大学院現代心理学研究科)
P1-89	ASDに起因した困難さと援助志向に係る意欲・スキル・必要性および協同活動における有効性・貢献性志向との関連	三浦 巧也(東京農工大学) 橋本 創一(東京学芸大学) 堂山 亜希(目白大学) 田中 里実(東京都立大学) 熊谷 亮(宮城教育大学) 杉岡 千宏(明治学院大学) NGUYEN MINH CHAU(東京学芸大学大学院)
P1-90	きょうだい児に対する心理的支援のあり方に関する検討 -「違いとして気づく」時期から「障害として認識する」時期に着目して-	清水 悠莉(筑後いずみ園)
P1-91	ディスレクシアの早期発見のためのスクリーニングツールの開発 3つの課題を用いた予備的調査の結果	村瀬 忍(岐阜大学教育学部)
P1-92	遠隔支援技術を用いた巡回相談支援システムの社会実装④ 小学校における継続コンサルテーションへの適用	大橋 智(東京未来大学) 榎本 拓哉(徳島大学社会産業理工学研究部) 遠藤 愛(文教大学人間科学部) 原口 政明(大泉保育福祉専門学校) 矢野 善教(作新学院大学女子短期大学部)
P1-93	感覚処理特性を有する児童への運筆課題の効果検証	竹森 亜美(星美学園短期大学)
P1-94	語彙と形態素意識の関連性に関する一考察 異なる形態素意識課題を用いて	室谷 直子(常磐短期大学) 細川美由紀(茨城大学教育学部) 井上 知洋(香港中文大学)
P1-95	行動問題への対応における支援者の内的葛藤 支援行動を阻害する要因の検討	遠藤 愛(文教大学)
P1-96	思春期の神経発達症児をもつ保護者に対するペアレント・トレーニング 知識量や養育スキルの変化が親子の行動変容に与える影響	渥美 瑠奈(宇都宮市子ども発達センター) 高浜 浩二(作新学院大学大学院心理学研究科)
P1-97	自閉スペクトラム症傾向の子どもの日常生活における対人関係の工夫と好みに関する探索的研究	青木 瑛佳(東京大学) 喜多見 学(NPO法人子育て応援隊むぎぐみ)
P1-98	自閉スペクトラム症児に対するフィードバックと反応分化手続きによる適切な反応トポグラフィの形成	中尾真里亜(関西学院大学大学院) 米山 直樹(関西学院大学)
P1-99	障害児福祉に携わる職員のメンタルヘルスに関する研究 バーンアウトの予防と対応に着目して	山田 祐香(青山学院大学心理学専攻) 森脇 愛子(青山学院大学)
P1-100	地域の児童発達支援・放課後等デイサービスと連携した高等学校におけるソーシャルスキルトレーニングの効果の検討 ソーシャルスキル及び精神的健康への影響	宮野原勇斗((株)LITALICOパートナーズ児童発達支援事業部)

P1-101	継続的な親支援プログラム参加の効果とは —自分たちの住む地域で「学び」「支え合う」親支援プログラムの実践—	前野 明子(志學館大学/鹿児島大学大学院)
P1-102	重度重複障害児の握る動きと即時的評価 教育動作法を基礎にした即時的評価と技法の選択・修正のプロセスの検討	久田 信行(群馬医療福祉大学)
P1-103	重度重複障害者への眼鏡型アイトラッカーの活用の意義Ⅲ	新井 雅明(田園調布学園大学) 五島 史子(田園調布学園大学)
P1-104	初めて盲ろう児の教育に携わる盲学校教師が直面する困難とその解決プロセスに関する質的研究	柴田 剛(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 相羽 大輔(愛知教育大学特別支援教育講座)
P1-105	特別支援学校における盲ろう幼児児童生徒の実態調査(1) 盲ろう幼児児童生徒の盲ろうのタイプとコミュニケーション方法の状況	小澤 至賢(国立特別支援教育総合研究所) 加藤 敦(国立特別支援教育総合研究所) 相田 泰宏(国立特別支援教育総合研究所) 冠 雄祐(国立特別支援教育総合研究所) 星 祐子(国立特別支援教育総合研究所)
P1-106	特別支援学校における盲ろう幼児児童生徒の実態調査(2) 盲ろう幼児児童生徒の担当者が希望する研修と感じている課題点や取り組んでいる工夫点について	加藤 敦(国立特別支援教育総合研究所) 小澤 至賢(国立特別支援教育総合研究所) 相田 泰宏(国立特別支援教育総合研究所) 冠 雄祐(国立特別支援教育総合研究所) 星 祐子(国立特別支援教育総合研究所)
P1-107	訪問教育における防災対策の現状と課題 ～訪問教育に関する全国調査結果から～	樫木 暢子(愛媛大学大学院教育学研究科) 斎藤 淑子(全国病弱教育研究会) 栗山 宣夫(育英短期大学) 大崎 博史(国立特別支援教育総合研究所) 岡田 敏男(千葉県立松戸特別支援学校)
P1-108	盲重複障害者の「因果関係の理解」を目指した実践 獲得した様式のスライド利用に注目して	土本奈津子(静岡大学教育学研究科) 香野 毅(静岡大学教育学研究科)
P1-109	超重症児の情動表出の促進を目指した教育的対応の検討 -鼻部皮膚温度を手がかりとして-	石田 基起(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科) 石倉 健二(兵庫教育大学大学院)
P1-110	重度知的障害事例における自己調整機能の促進に関する実践研究 —救急的・緩衝的な行動調整からの立ち直りを重ねた長期縦断的教育的係わり合いの経過からの検討—	岡澤 慎一(宇都宮大学大学院教育学研究科)
P1-111	障害が重い子どもの学習を支える理論(8) —行動セッティングの視点からの重度・重複障害児の学習活動の改善②—	樋口 和彦(広島修道大学人文学部) 渡邊 正人(鳥取大学地域学部) 出水 知憲(横浜訓盲学院) 藤川志つ子(敬愛短期大学現代子ども学科)
P1-112	障害が重い子どもの学習を支える理論(9) —感覚と運動の高次化理論による重度・重複障害児の学習活動の取り組み—	渡邊 正人(鳥取大学 地域学部) 樋口 和彦(広島修道大学人文学部) 出水 知憲(横浜訓盲学院) 藤川志つ子(敬愛短期大学現代子ども学科)
P1-113	タイの重症心身障害児とその家族の日常生活にダンボール製座位保持装置が与える影響	尾崎 充希(宮崎大学教育学部) Saipin Prasertsukdee(マヒドン大学理学療法学部) 山崎 雅之(株式会社シーズ) 岩永竜一郎(長崎大学生命医科学域)
P1-114	障害の重い子どもの学習を支える理論(10) ヴィゴツキーと梅津八三が主張した三項関係理論	出水 知憲(横浜訓盲学院) 樋口 和彦(広島修道大学人文学部) 渡邊 正人(鳥取大学地域学部) 藤川志つ子(敬愛短期大学現代子ども学科)

P2-1	SPELLING SKILLS OF BASOTHO DEAF AND HARD-OF-HEARING LEARNERS USING A BUBBLE MAP	Morai Mamotjoka(Hiroshima University) 川合 紀宗(Hiroshima University)
P2-2	聴覚障害児の保護者支援についての一考察 —NHS普及期にあった保護者の心境に焦点を当てて—	高村 智宏(東京学芸大学教職大学院) 大鹿 綾(東京学芸大学特別支援科学講座)
P2-3	聴覚障害幼児の学びにおけるつまずきに対しての教員の専門性の継承に関する研究 聴覚障害幼児の学びにおけるつまずきに対する気付きシートの作成	小柳 達朗(東京学芸大学教職大学院) 大鹿 綾(東京学芸大学特別支援科学講座)
P2-4	聴覚支援学校の教科指導場面における手話活用の在り方の検討 —中学部国語科の授業に焦点をあてて—	蓮沼 杏珠(宮城教育大学大学院教育学研究科) 菅井 裕行(宮城教育大学大学院教育学研究科)
P2-5	聴覚障害児の英語語彙習得に関する一検討 -1音節単語の誤り分析から-	小林 汰門(東京学芸大学大学院連合学校教育研究科) 濱田 豊彦(東京学芸大学教育実践創成講座)
P2-6	A県における聴覚障害者の進学・就労に関する指導・支援の課題分析	鈴木 隆宏(宮城教育大学大学院) 菅井 裕行(宮城教育大学大学院教育学研究科)
P2-7	高等部卒業後を見据えた聴覚障害生徒に対する指導について —特別支援学校(聴覚障害)高等部教員へのインタビュー調査を通して—	野邊 力也(筑波大学大学院障害科学学位プログラム) 左藤 敦子(筑波大学)
P2-8	コミュニケーションに関する聴覚障害者の自己理解について	山室 凱世(東京学芸大学) 大鹿 綾(東京学芸大学特別支援科学講座)
P2-9	ネットワーク分析を応用した同僚性の定義に関する国内の文献検討	石川 美希(東北大学大学院教育学研究科博士課程後期) 熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科)
P2-10	絵本読み中の問いかけが聴覚障害幼児の絵本理解に与える影響 —関係づける力に着目した事例的検討—	宮本 暁(上越教育大学大学院学校教育研究科) 三ツ堀由真(上越教育大学大学院学校教育研究科) 坂口 嘉菜(上越教育大学大学院学校教育研究科)
P2-11	中国における人工内耳装用児の言語活動に関する事前調査 健聴幼児との比較にみられる言語活動の内容及び言語発達を促す工夫点	何 美隣(筑波大学人間総合科学術院障害科学学位プログラム) 鄭 仁豪(筑波大学人間系)
P2-12	中国における聴覚障害幼児の語彙力の発達的特徴に関する研究	郭 思奕(筑波大学) 鄭 仁豪(筑波大学人間系)
P2-13	聴覚特別支援学校の障害認識の指導に関する調査	中西 裕子(兵庫教育大学大学院連合学校教育研究科)
P2-14	当事者の家族の視点からの人工内耳装用児支援のための聴覚特別支援学校と家庭の連携に関する質的検討	紺野 莉沙(東北大学大学院教育学研究科) 熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科)
P2-15	特別支援学校(聴覚障害)における絵本読み聞かせ活動の特徴 —読み手の音声行動と視線行動に着目して—	榎戸 里佳(筑波大学大学院人間総合科学術院) 左藤 敦子(筑波大学)
P2-16	聴覚障害学生の大学生活における心的負荷と疲労感 瞬き回数を指標とした事例的検討	佐藤 真希(茨城大学) 久保 愛恵(茨城キリスト教大学文学部) 田原 敬(茨城大学教育学部) 勝二 博亮(茨城大学教育学部)
P2-17	小児人工内耳装用者の自己認識過程に関する一考察 青年期にある装用者へのアンケート調査から	石田 彩(大阪大学連合小児発達学研究科) 荒木友希子(金沢大学人文学類)



P2-18	聴覚障害児にみられる日常光景記憶の特徴 －課題成績の相違にみられるエラー分析と眼球運動計測－	石田 祐貴(愛媛大学教育学部/筑波大学大学院) 鄭 仁豪(筑波大学人間系)
P2-19	聴取困難な状況下における二重課題遂行時の認知的負荷 聴者を対象とした基礎的検討	江橋 佳音(筑波大学大学院) 久保 愛恵(茨城キリスト教大学文学部) 井口亜希子(茨城大学教育学部) 田原 敬(茨城大学教育学部) 勝二 博亮(茨城大学教育学部)
P2-20	頻繁な「あいづち」とその後の「曖昧な頷き」による修復 聴覚障害者の参与する音声会話におけるCommunication Strategy	水内 樹(筑波技術大学大学院) 白澤 麻弓(筑波技術大学)
P2-21	小学校の通常の学級における看護師免許を有する学校職員 の慢性疾患児・医療的ケア児の支援に関する専門性	田中 亮(長野県塩尻市立桔梗小学校) 奥住 秀之(東京学芸大学教育学部特別支援科学講座)
P2-22	発達障害や小児慢性特定疾患に対する配慮が必要な子ども をもつ保護者への担任教員の対応 保護者対応における教員の困難さと担任教員へのサポート 可能性	葛西 希望(仙台市立国見小学校/東北大学大学院教育学研究科) 野口 和人(東北大学大学院教育学研究科)
P2-23	筋疾患のある生徒の保健体育におけるeスポーツの在り方 病弱虚弱学校におけるeスポーツの有用性について	景山 和信(島根県立隠岐養護学校) 西村 健一(島根県立大学)
P2-24	デジタルツインを用いたオンライン訪問交流の試み 病弱特別支援学校と大学との交流事例から	宮地弘一郎(信州大学学術研究院教育学系)
P2-25	医療的ケアが必要な幼児の支援過程について －子どもと保護者のコミュニケーション手段の確保と保護 者支援の視点から－	大島 美絵(国際医療福祉大学大学院/栃木県立足利特別支援学校) 平島ユイ子(国際医療福祉大学保健医療学部) 小淵 千絵(筑波大学人間系)
P2-26	短期入院児童生徒への教育的支援に関する検討	伊東 大樹(秋田大学大学院教育学研究科) 藤井 慶博(秋田大学大学院) 副島 賢和(昭和大学大学院)
P2-27	特別支援学校における筋ジストロフィー児への指導・支援 教員が捉えた筋ジストロフィー児の課題を踏まえて:文献的 検討	新津 雪乃(東北大学大学院) 野口 和人(東北大学大学院)
P2-28	大学における病弱教育を対象とした障害理解教育の一実践	兒玉 尚子(筑波大学大学院 宮城教育大学)
P2-29	投影樹木画法における不登校リスクとメンタルヘルスの関連	五島 脩(横浜国立大学) 福榮 太郎(横浜国立大学) 泉 真由子(横浜国立大学) 小林 萌(横浜国立大学) 坪田 直邦(株式会社ワコム) 上原 修(株式会社ワコム)
P2-30	ボランティアによる入院児支援:国内文献レビュー	富家 稜子(東洋大学大学院文学研究科) 谷口 明子(東洋大学文学部)
P2-31	首都圏A県における病気のある児童への合理的配慮の現況 について A県小学校の養護教諭に対するアンケート調査を通しての 一考察	川池 順也(国立大学法人山梨大学) 熊谷 亮(国立大学法人宮城教育大学) 李 受眞(浜松学院大学)

P2-32	スウェーデンの国立特別学校と言語障害教育の課題 —国立発達性言語障害特別学校の訪問調査(2024年3月)から—	石川 衣紀(長崎大学教育学部) 田部 絢子(金沢大学人間社会研究域学校教育系) 石井 智也(兵庫教育大学大学院学校教育研究科特別支援教育専攻) 能田 昂(秋田大学教育文化学部) 内藤 千尋(山梨大学大学院総合研究部教育学域障害児教育講座) 池田 敦子(東海学院大学人間関係学部子ども発達学科) 高橋 智(日本大学文理学部教育学科)
P2-33	言語障害児童・生徒における合理的配慮提供例に関する研究	水野 幸代(千葉大学大学院) 石田 祥代(千葉大学教育学部)
P2-34	東京都の言語障害通級指導学級における文法指導の実態	伊藤 敬市(東京学芸大学大学院連合学校教育学研究所) 藤野 博(東京学芸大学大学院連合学校教育学研究所)
P2-35	言語発達の遅れを呈する児童の発話の自己修正と誤用の特徴 —メタ言語知識の視点から—	村尾 愛美(東京学芸大学)
P2-36	ASDをもつ子どもの語彙獲得と音韻発達に関連するわが国 における近年の研究動向をめぐって	足立 薫音(神戸学院大学大学院心理学研究科)
P2-37	幼児期における吃音の発生と発話の不明瞭さとの関係 吃音の自然回復を示した幼児1例における検討	松本 幸代(東京学芸大学)
P2-38	学年会におけるショートケース会議の効果 小学校特別支援学級担任の専門性の向上を目指して	猪本ゆりか(福岡教育大学大学院教育学研究科教職実践専攻) 河村 暁(福岡教育大学大学院)
P2-39	自閉スペクトラム症幼児の共同注意の形成と促進支援の検討 保護者による支援の試み	李 彩環(明星大学大学院心理学研究科) 竹内 康二(明星大学心理学部) 裴 虹(筑波大学人間系)
P2-40	場面緘黙の出現率に関する基本調査(3) 神戸市・姫路市・西宮市・尼崎市・明石市の公立小学校17 万3313人の悉皆調査	梶 正義(関西国際大学教育学部) 藤田 継道(兵庫教育大学名誉教授)
P2-41	特別支援学校教員を対象とした体罰再発防止研修 機能的アセスメントに関する内容を含めた効果検討	千歳 歆(兵庫県立総合教育センター) 岡村 章司(兵庫教育大学大学院学校教育研究科)
P2-42	保育士養成課程における応用行動分析に関する授業の効果 新KBPACⅡ開発過程における授業評価への活用	今村 幸子(鹿児島女子短期大学) 肥後 祥治(鹿児島大学教育学部)
P2-43	場面緘黙質問票(SMQ・SMQ-R)における場面別の変化の検討 日本と海外の介入方法による違いの比較	辻田 那月(大阪大学 学際大学院機構) 飯村 大智(筑波大学人間系)
P2-44	場面緘黙当事者・経験者の困難な行動場面での心理状態に 影響する要因の検討 —高社交不安者、低社交不安者との比較—	田中佑里恵(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 野村あすか(名古屋大学心の発達支援実践センター)
P2-45	反応抑制を高める社会的報酬を伴う介入技法の確立 実行機能の不全が疑われる児童における行動アセスメント の結果整理	大石 幸二(立教大学 現代心理学部) 和田 恵(桜美林大学 教育探求科学群)
P2-46	コンサルテーションを活用した行動障害がある方への支援 強度行動障害支援者養成研修フォローアップ研修の取り組み	本田 央(福岡県社会福祉士会)
P2-47	インクルーシブな授業づくりから考える教師の対話への参加 教師の「即興性」に着目して	司城紀代美(宇都宮大学)
P2-48	スウェーデンにおける統合児としての知的障害児のインク ルージョン	是永かな子(高知大学)

P2-49	初任期の小学校教員における特別支援教育の専門性の在り方—資質に関する指標および研修計画からの検討—	宮島 朋花(長野県小諸市立東小学校) 米田 宏樹(筑波大学人間系)
P2-50	小学生の障害に対する潜在的態度に関する調査	越智 美雨(札幌市立東光小学校) 細谷 一博(北海道教育大学函館校)
P2-51	小中学校における特別支援教育支援員の研修に関する研究動向と課題	若井広太郎(東京家政大学 児童学部 初等教育学科)
P2-52	通級による指導に関する情報共有モデルの検討 クラウド型授業支援アプリ「ロイロノート・スクール」を活用した実践研究	長澤 洋信(四天王寺大学) 田中 優子(泉大津市立楠小学校) 麻生川理詠(大阪府教育センター)
P2-53	通常学級教師と通級指導担当教師のティーム・ティーチングにおける授業改善	引場 陽子(新潟県妙高市立新井中央小学校) 藤井 和子(上越教育大学)
P2-54	特別支援教室構想のその後に関する一考察(2) インクルーシブ教育を実現するための機能の検討	高橋 幸子(國學院大學)
P2-55	幼児期のアクティブラーニングにおけるユニバーサルデザイン化に向けた工夫の取組状況 保育者を対象としたアンケート調査から	橋本 陽介(白梅学園大学子ども学部)
P2-56	インクルーシブ体育授業で子どもの何が変わるのか 望ましいインクルーシブ体育授業のあり方を検討するためのアンケート調査	澤江 幸則(筑波大学) 花村 春香(NPO法人スマイルクラブ) 平野 瑞季(筑波大学大学院体育学学位プログラム)
P2-57	A県内の県立高等学校における特別支援教育の校内支援体制の現状と課題	田所 未羽(東京学芸大学教職大学院) 奥住 秀之(東京学芸大学)
P2-58	フィンランドの特別職業専門学校と特別ニーズを有する若者の職業教育の動向 —特別職業専門学校の訪問調査(2024年3月)から—	内藤 千尋(山梨大学大学院総合研究部教育学域) 田部 絢子(金沢大学人間社会研究域学校教育系) 石井 智也(兵庫教育大学大学院学校教育研究科特別支援教育専攻) 能田 昂(秋田大学教育文化学部) 石川 衣紀(長崎大学教育学部) 池田 敦子(東海学院大学人間関係学部子ども発達学科) 高橋 智(日本大学文理学部教育学科)
P2-59	Experiences and Perceptions of Faculty Members on Inclusion of Students with Disabilities in Afghan Higher Education Institutions: Preliminary analysis	Naemy Mohammad Idrees(筑波大学) 米田 宏樹(筑波大学)
P2-60	討論型授業における情報保障用字幕作成システム使用の振り返り	熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科) 森 つくり(目白大学保健医療学部) 石川 美希(東北大学大学院教育学研究科) 紺野 莉沙(東北大学大学院教育学研究科) 梶井 正紀(共栄大学教育学部) 橋本 陽介(白梅学園大学子ども学部)
P2-61	個別の指導計画に基づく授業実践と教育課程に対する教師の気づき	八柳 千穂(茨城県立盲学校) 丹野 傑史(長野大学社会福祉学部) 引場 陽子(妙高市立新井中央小学校) 神田 智美(新潟県立新発田竹俣特別支援学校) 北川 貴章(文教大学教育学部) 佐藤 貴宣(高知大学教育学部) 高地 朋見(富岡市立高瀬小学校)
P2-62	子どもの育ちを切れ目なく支える個別の教育支援計画へのICF分類項目実装化に関する実証	徳永亜希雄(横浜国立大学) 田中 浩二(至誠館大学, のあ保育園)

P2-63	次期学習指導要領に関する連続性と一本化に関する調査研究 特別支援学校(知的障害)と小・中・高等学校との接続について	福本 徹(国立教育政策研究所)
P2-64	少年教護院における特別学級の編制と教育上の配慮 施設の規模・学級編制の方法・「精神薄弱」児等への対応に 着目して	山崎由可里(和歌山大学)
P2-65	障害のある外国人児童生徒への特別支援学校における教育 支援に関する調査研究Ⅱ	坂本 裕(岐阜大学教育学部)
P2-66	障害のある不登校児童生徒を受け入れるフリースクールの 展開	原田帆乃歌(鳥根県立出雲養護学校) 米田 宏樹(筑波大学)
P2-67	特別支援学級担任教員の学級経営に対する意識	関根 大貴(上越教育大学大学院) 北角 治(上越教育大学大学院) 岩崎 芽依(上越教育大学大学院) 松本 卓斗(上越教育大学大学院) 山口 太郎(上越教育大学大学院) 渡邊 望卯(上越教育大学大学院) 笠原 芳隆(上越教育大学)
P2-68	特別支援学校における「個別の教育支援計画」の作成・活用 と連携についての事例的検討 —教師間のコミュニケーション行動に着目して—	半澤 彰子(宮城県立山元支援学校) 菅井 裕行(宮城教育大学大学院教育学研究科) 熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科)
P2-69	特別支援学校における心理アセスメント使用の実態調査 特別支援教育コーディネーターへの質問紙調査	宇都宮ますみ(兵庫教育大学) 隈元みちる(兵庫教育大学)
P2-70	特別支援学校の教職員にとっての「演劇ワークショップ」像 実施前後のアンケートをもとにした質的調査	長津結一郎(九州大学大学院芸術工学研究院) 波田 光咲 宮本 聡(九州大学大学院人間環境学研究院) 藤田 雄飛(九州大学大学院人間環境学研究院)
P2-71	特別支援学校担任教員の学級経営に対する意識	北角 治(上越教育大学大学院) 関根 大貴(上越教育大学) 岩崎 芽依(上越教育大学大学院) 松本 卓斗(上越教育大学大学院) 山口 太郎(上越教育大学大学院) 渡邊 望卯(上越教育大学大学院) 笠原 芳隆(上越教育大学)
P2-72	特別支援教育における学校との協働に向けた作業療法士の 人材育成	有川 真弓(一社 日本作業療法士協会) 酒井 康年(一社 日本作業療法士協会) 塩津 裕康(一社 日本作業療法士協会) 本間 嗣崇(一社 日本作業療法士協会)
P2-73	特別支援教育教員養成における理論と実践の往還を目指し た教育プログラムの実践と効果の検証	池田 彩乃(山形大学)
P2-74	日本における個別の指導計画の今日的課題 歴史的経過からの視座	齊藤 勇紀(新潟青陵大学) 有川 宏幸(新潟大学)
P2-75	留学生の特別支援学校教育実習に関する実態調査 アンケート調査を用いた予備的検討	劉 李双(大阪教育大学) 湯浅 哲也(大阪教育大学教育学部)
P2-76	照明による調光・調色機能を用いた視覚への支援 アーレンシンドロームを対象とした効果検証	小園侑理愛(筑波大学人間総合科学研究科) 熊谷 恵子(筑波大学心理・発達教育相談室)
P2-77	取り下げ	



P2-78	児童の特性理解を目指す父親を対象とした教育相談に関する研究	芳賀 誠(横浜国立大学)
P2-79	特別支援学校における感染症予防に関する保健教育体制の開発	田邊 雅樹(岐阜県立岐阜本巣特別支援学校) 平澤 紀子(岐阜大学大学院教育学研究科)
P2-80	「もうすぐ大人期」きょうだいと親の支援プログラム開発に向けた実践的研究 きょうだいと親の座談会を通して	阿部美穂子(山梨県立大学) 諏方 智広(横浜市立港南台ひの特別支援学校) 松本 理沙(北陸学院大学) 深沢 淳子(山梨県立大学大学院看護学研究科)
P2-81	質的調査による児童発達支援センターの現状と課題 関係者へのインタビュー調査を通して	是枝喜代治(東洋大学)
P2-82	放課後等デイサービスと各学校の連携に関する調査研究 —放課後等デイサービス職員への半構造化インタビューとSCATによる質的分析から—	市坪日花里(長岡技術科学大学大学院) 堀田 椋(東京学芸大学附属特別支援学校)
P2-83	放課後等デイサービスにおける研究動向に関する文献研究 発達支援の5領域に基づいた支援方法の整理を中心に	裴 虹(筑波大学) 竹内 康二(明星大学)
P2-84	カンボジアにおける障害者自立支援に関する考察 農産物の加工・販売に関する事例を対象として	間々田理彦(愛媛大学農学部)
P2-85	障害者の生涯学習推進に関する検討 ICTを活用した生涯学習講座の可能性	藤井 慶博(秋田大学) 伊東 大樹(秋田大学) 池田 和馬(秋田大学教育文化学部附属特別支援学校) 菊池 高之(秋田大学教育文化学部附属特別支援学校)
P2-86	カナダ・インクルーシブ教育の現在地 分離教育を維持するオンタリオ州と日本の相違点	下司 優里(流通経済大学)
P2-87	黒髪小学校事件におけるスティグマ解消の歴史に関わる研究	江頭 優里(熊本大学大学院教育学研究科) 本吉 大介(熊本大学大学院教育学研究科)
P2-88	電動キックボードやシェアサイクルによる新しいバリア 日本と海外の実地調査を通して	水野 智美(筑波大学 医学医療系) 坂場 菜子(筑波大学大学院) 徳田 克己(アール医療専門職大学)
P2-89	複合的困難さからみた余暇活動 知的障害・高齢・生活保護からの一事例報告	蒔苗 詩歌(北星学園大学) 丹羽 菜生(中央大学)
P2-90	立ち止まりスマホ、点字ブロックスマホの危険性	徳田 克己(アール医療専門職大学) 水野 智美(筑波大学)
P2-91	令和4年度版の小学校生活科の教科書における障害の扱われ方 —誤りに関する分析を中心に—	坂場 菜子(筑波大学大学院) 水野 智美(筑波大学医学医療系) 徳田 克己(アール医療専門職大学)
P2-92	学びのユニバーサルデザインの視点からの授業分析	杉山 愛理(静岡大学教育学研究科)
P2-93	学校全体で取り組むポジティブ行動支援の効果 掃除開始行動の改善を目指して	藤本進太郎(神戸市立盲学校) 庭山 和貴(大阪教育大学) 藤田 継道(兵庫教育大学名誉教授)
P2-94	小学校通常学級教員の障害シミュレーション体験実施の現状と課題 -台湾と日本の通常学級の教員へのインタビューのSCAT分析を通して-	陳 宣伶(筑波大学 障害科学) 宮本 昌子(筑波大学人間系)

P2-95	Factors Predicting Pre-Service and In-Service Teachers' Attitudes Toward Inclusive Education in Japan	Oo Zun Wai (Hiroshima University) 川合 紀宗 (Hiroshima University)
P2-96	LGBT理解に関する調査研究 教職志望の有無による大学生のLGBT理解	田実 潔 (北星学園大学)
P2-97	近年の我が国の高等教育における学生支援に関する文献研究 学校種別の研究動向に焦点化した定量的な分析	佐藤亮太郎 (東京未来大学こども心理学部) 時得 里彩 (小田原短期大学保育科)
P2-98	大学における障害のある教職員に対する合理的配慮の検討 日本、アメリカとイギリスに対する文献的研究	王 青童 (筑波大学人間系) 竹田 一則 (筑波大学人間系)
P2-99	インクルーシブ教育推進に向けた研修会の効果と今後の方策 —A大学附属学校園の共同の実践から—	鈴木 暢子 (秋田大学教育文化学部附属特別支援学校) 藤井 慶博 (秋田大学大学院教育学研究科) 前原 和明 (秋田大学大学院教育学研究科)
P2-100	インクルーシブ保育の実践を支える園内体制 保育者の強みの可視化による柔軟な情報共有と保育実践への波及効果	中内 麻美 (相模女子大学)
P2-101	我が国のインクルーシブ教育システム構築における現状と課題 総括所見から見た国際比較	津軽 紫音 (東北福祉大学大学院教育学研究科) 和 史朗 (東北福祉大学大学院教育学研究科)
P2-102	特別な配慮を必要とする児童生徒への指導に関する調査研究 47都道府県教育委員会による発信情報の調査を通して	太田 容次 (京都ノートルダム女子大学)
P2-103	共生社会の担い手を育む教育に関する研究 (1) 小・中学校等への訪問調査の結果から	平沼 源志 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 竹村 洋子 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 柘植 美文 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 嶋野 隆文 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 山本 晃 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 横尾 俊 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 久保山茂樹 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)
P2-104	共生社会の担い手を育む教育に関する研究 (2) —特別支援学校への質問紙調査の結果から—	嶋野 隆文 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 山本 晃 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 横尾 俊 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 平沼 源志 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 竹村 洋子 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 柘植 美文 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 久保山茂樹 (独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)
P2-105	特別支援学校におけるLGBTQの理解度と支援の現状 全国特別支援学校教職員へのアンケート調査を通して	永瀬 大紀 (筑波大学大学院ヒューマン・ケア科学学位プログラム) 河野 禎之 (筑波大学人間系)
P2-106	特別支援学校新設とインクルージョン 特別支援学校新設の経緯から考えるインクルージョンの必要性	寺門 宏倫 (茨城県立つくば特別支援学校)
P2-107	特別支援教育支援員の現状について —特別支援教育支援員の支援上の困難さと教員免許の保有との関連を中心に—	中 知華穂 (横浜国立大学D&I教育研究実践センター) 高野 陽介 (横浜国立大学D&I教育研究実践センター) 五島 脩 (横浜国立大学D&I教育研究実践センター) 芳賀 誠 (横浜国立大学D&I教育研究実践センター) 金城 尚義 (横浜国立大学D&I教育研究実践センター) 泉 真由子 (横浜国立大学D&I教育研究実践センター)
P2-108	身体と技術の接続① 先端技術のインクルーシブ教育への活用について	藤田 雄飛 (九州大学人間環境学研究院) 池山 草馬 (九州大学人間環境学研究院) 宮本 聡 (九州大学人間環境学研究院) 小川 拓郎 (九州大学人間環境学研究院)

P2-109	地域での学習支援活動における環境設定 感覚を活用した環境設定とリラクゼーション	高橋 眞琴(鳴門教育大学) 野田 風馬(NPO法人ふらいおん) 早野 眞美(大阪教育大学) 高橋 真優(大阪教育大学大学院連合教職実践研究科) 田中 淳一(鳴門教育大学)
P2-110	「居場所感」に着目した不登校支援に関する研究動向と課題	林 優梨香(立教大学大学院)
P2-111	「就学支援シート」の自治体調査を実施して - 茨城県の公式ホームページによる情報提供の状況から分かること -	梶井 正紀(共栄大学教育学部) 熊井 正之(東北大学大学院教育学研究科)
P2-112	ベトナムにおける障害のある児童生徒の教育的支援 ーインクルーシブ教育学校とインクルーシブ教育開発支援センターの視察ー	Nguyen Minh Chau(東京学芸大学大学院教育学研究科) 橋本 創一(東京学芸大学特別支援教育・教育臨床サポートセンター)
P2-113	スクールカウンセラーにおける外部性の発揮プロセス検討	石鍋 日陽(立教大学大学院現代心理学研究科)
P2-114	諸外国の学校における多職種連携研究動向について 日本のインクルーシブ教育促進のための多職種連携体制構築に向けて	木村 柊里(筑波大学) 米田 宏樹(筑波大学)
P2-115	日米における作業療法士養成カリキュラムの比較 ー学校作業療法士の養成に着目してー	加藤 晴香(筑波大学 人間総合科学研究群) 岡 典子(筑波大学 障害科学領域)
P2-116	ペアレンティングスキルと親のメンタルヘルスとの関連 放課後等デイサービスを利用している保護者を対象として	亀山 杏里(近畿大学大学院) 大対香奈子(近畿大学) 山村 汀((株)シーアイ・パートナーズ/合同会社クロスオーバー)
P2-117	ペアレント・トレーニングに含める内容の検討と効果 放課後等デイサービスを利用している母親を対象として	大対香奈子(近畿大学) 亀山 杏里(近畿大学大学院) 山村 汀((株)シーアイ・パートナーズ/合同会社クロスオーバー)
P2-118	優生保護法の運用実態に関する研究 宮城県	船橋 秀彦(福祉型専攻科シャンティつくば)
P2-119	ジェスチャーとろう芸術の多様な身体表現を活用した美術鑑賞 教員養成課程の大学生を対象とした交流プログラムの開発	劉 錦洋(広島大学大学院人間社会科学研究科) 池田 吏志(広島大学人間社会科学研究科)

9月7日(土) 9:30~11:30 多目的ホール203+204

P3-1	バイモーダル・バイリンガルろう教育の実践に関する研究 ー日本手話と音声日本語の二つの言語を育むためにはー	阿部 敬信(九州産業大学)
P3-2	ろう重複障害児のかな単語指導プログラム作成に向けて 実践事例からの検討	樋口 珠音(東京都立葛飾ろう学校) 大鹿 綾(東京学芸大学特別支援科学講座)
P3-3	初等教育における特別支援学級の現状 難聴学級の在籍者数の推移から	外崎 純恵(和洋女子大学)
P3-4	小学校難聴学級における自立活動の実践と課題 学ぶ視点の設定とカリキュラムコンテンツマッピングによる再構築の試み	奥沢 忍(茨城県つくば市立竹園東小学校)
P3-5	人工内耳装用児童に対する日記文の指導 文法的観点の計量分析を通して	茂木 成友(東北福祉大学) 新海 晃(広島大学)

P3-6	聴覚障害児の発達性読み書き障害スクリーニング指標作成の試み	大鹿 綾(東京学芸大学 特別支援科学講座) 濱田 豊彦(東京学芸大学 特別支援科学講座)
P3-7	聴覚障害児を対象とした作文内容における心情表現を促すための作文指導 作文に先行した描画活動と作文題材の差異が作文内容に及ぼす影響	檜垣 栄慈(愛知県立千種中学校ひがしうら校舎)
P3-8	聴覚障害小学生を対象とした手話習得集中合宿の試み	久保沢 寛(NPO手話言語獲得習得支援研究機構) 河崎 佳子(神戸大学人間発達環境学研究科)
P3-9	聴覚障害幼児への擬音・擬態語等を用いた指導における意図と工夫	吉村知恵美(本郷特別支援学校) 雁丸 新一(横浜国立大学教育学部)
P3-10	聴覚特別支援学校小学部児童の読書力診断検査結果について	井坂 行男(大阪教育大学教育学部)
P3-11	通常学級で学ぶ軽度難聴のある児童の困難さの解明	石橋 正悟(南部町立名川小学校) 菅井 裕行(宮城教育大学教職大学院)
P3-12	中学校難聴特別支援学級・難聴通級指導教室での障害認識をねらいとする自立活動 教員の困り感を通して	岡本 和樹(広島県立呉南特別支援学校) 大鹿 綾(東京学芸大学)
P3-13	聴覚障害高校生にみられる英語リスニング能力に関する一考察	佐藤 正幸(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 長南 浩人(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 神村 幸蔵(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 安 啓一(筑波技術大学産業技術学部)
P3-14	特別支援学校(聴覚障害)高等部の教科指導における手話の読み取りに関する予備的検討 －眼球運動を指標とした分析－	雁丸 新一(横浜国立大学) 鄭 仁豪(筑波大学人間系)
P3-15	音声認識による情報保障の現状と課題 誤認識と意味伝達度を基に	白澤 麻弓(筑波技術大学) 吉田 未来(筑波技術大学) 萩原 彩子(筑波技術大学) 中島亜紀子(筑波技術大学) 磯田 恭子(筑波技術大学) 岡田 雄佑(筑波技術大学) 河野 純大(筑波技術大学)
P3-16	数学の教育実践の探究過程を方向づける教師をめざす聴覚障害学生にある信念をとらえる枠組みの基礎的検討	森本 明(福島大学人間発達文化学類) 小原 舞音(筑波大学附属聴覚特別支援学校) 加藤 慎一(秋田大学教育文化学部) 東城 恵(白河市立白河第二小学校) 米山 文雄(筑波技術大学)
P3-17	大学間における情報保障支援担当学生の共有に関する検討 －オンライン研修の実践による支援スキル向上と共同養成に向けた課題の抽出－	岡田 雄佑(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 磯田 恭子(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 下中村 武(九州大学基幹教育院) 岸川加奈子(昭和女子大学全学共通教育センター学生相談室) 窪崎 泰紀(特定非営利活動法人ゆに) 久門 紀子(特定非営利活動法人ゆに) 佐藤 晴菜(宮城教育大学しょうがい学生支援室) 楠 敬太(佛教大学学生支援センター) 白澤 麻弓(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 中島亜紀子(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 萩原 彩子(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター) 吉田 未来(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター)



P3-18	大学間連携によるノートテイカー学生共同養成に関する検討 －複数大学の学生対象のノートテイカー学生共同養成講座 を踏まえて－	下中村 武(九州大学) 岸川加奈子(昭和女子大学) 横田 晋務(東北大学) 田中 真理(九州大学)
P3-19	聴覚障害学生の意思表示と情報保障利用経験の関わりに関 する検討 小・中・高等学校における支援員の関わりを中心に	中島亜紀子(筑波技術大学)
P3-20	聴覚障害者との接触経験が聴者にもたらした学び －大学(院)生を対象とした実態調査をもとに－	林田 真志(広島大学大学院人間社会科学研究科) 新海 晃(広島大学大学院人間社会科学研究科) 澤 隆史(東京学芸大学総合教育科学系) 相澤 宏充(福岡教育大学特別支援教育ユニット)
P3-21	学齢期における難聴児への支援の実態と課題 全国難聴児の保護者アンケートから	藤田芝圭美(筑波大学附属聴覚特別支援学校) 畠山 恵(武蔵野大学人間科学部) 志磨村早紀(武蔵野大学人間科学部) 小森谷晴代(全国難聴児を持つ親の会) 北 義子(武蔵野大学人間科学部)
P3-22	故きを温ねて新しきを知る 同唇形異音を簡単に見つけ出せる語彙表作成の試み	白井 健次(立正大学 社会福祉学部)
P3-23	聴覚・知的障害重複児を対象とした特別支援学校間連携に 関する実際と課題 －全国の聴覚特別支援学校へのアンケート調査を通して－	峰 あやめ(東京都立臨海青海特別支援学校) 大鹿 綾(東京学芸大学特別支援科学講座)
P3-24	聴覚障害児の視覚的スキルに関する特別支援学校(聴覚障 害)の教員の認識に関する調査	鄭 仁豪(筑波大学) 山本 晃(国立特別支援教育総合研究所) 雁丸 新一(横浜国立大学教育学部) 石田 祐貴(愛媛大学教育学部/筑波大学人間総合科学研究科) 青山陽佳里(筑波大学障害科学学位プログラム)
P3-25	聴覚障害児童生徒の抽象語理解の発達の特徴を検討するた めの検査の開発 国語科教員等による語の判定と検討をもとに	山本 晃(国立特別支援教育総合研究所/筑波大学障害科学学位プログラム) 鄭 仁豪(筑波大学人間系)
P3-26	聴覚障害生徒の他者の感情理解に関する要因	金 恩河(Changwon National University) 鄭 イェジ(Changwon National University) 陳 貞旻(Changwon National University)
P3-27	特別支援学校(聴覚障害)幼稚部に在籍する幼児の保護者が抱 く育児感情と幼児の発達に関する事例的検討	坂口 嘉菜(上越教育大学大学院学校教育研究科) 宮本 暁(上越教育大学大学院学校教育研究科) 三ツ堀由真(上越教育大学大学院学校教育研究科) 関原 真紀(上越教育大学大学院学校教育研究科)
P3-28	聴覚障害児における説明的文章を書く力に関する一考察 ポーズを指標としたプロセスの観点から	新海 晃(広島大学) 澤 隆史(東京学芸大学) 林田 真志(広島大学) 相澤 宏充(福岡教育大学)
P3-29	日本手話の文法に関する動画テキストの開発と活用	中野 聡子(国立大学法人群馬大学) 下島 恭子(国立大学法人群馬大学) 金澤 貴之(国立大学法人群馬大学)
P3-30	幼少時に人工内耳を装着した聴覚障害者のアイデンティ ティ形成の事例的検討 －ろう学校と通常の学校における教育環境・言語環境の影 響－	岩田 吉生(愛知教育大学)

P3-31	聾学校幼稚部における手話による絵本の読み聞かせ活動の特徴 －聴覚障害のある教員による実践の分析－	井口亜希子(茨城大学教育学部) 下山田由乃(学校法人森学園) 田原 敬(茨城大学教育学部)
P3-32	Listening Difficulties例における耳栓装用の効果	小淵 千絵(筑波大学人間系) 笹目 友香(国際医療福祉大学成田保健医療学部) 山本 弥生(国際医療福祉大学成田保健医療学部) 佐藤 友貴(国際医療福祉大学保健医療学部) 佐々木香緒里(国際医療福祉大学成田保健医療学部) 岩崎 淳也(国際医療福祉大学成田保健医療学部)
P3-33	キュードスピーチ併用下の聴覚障害児の音韻意識の発達的特徴 キュードスピーチの音韻意識への関連を検討するための縦断的研究	渡部 杏菜(独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所) 長南 浩人(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター)
P3-34	ろう学校高等部生徒の手話力の実態調査 高等部における手話学習カリキュラム作成の基礎資料	武居 渡(金沢大学)
P3-35	聴覚障害のある児童生徒におけるソーシャルサポート認知、安全統制感、自尊感情の関連	滝吉美知香(岩手大学)
P3-36	聴覚障害児における数量推定に関する一研究 呈示条件の違いが数量推定に及ぼす影響	澤 隆史(東京学芸大学) 大鹿 綾(東京学芸大学) 村尾 愛美(東京学芸大学) 相澤 宏充(福岡教育大学) 林田 真志(広島大学大学院) 新海 晃(広島大学大学院)
P3-37	日本手話でのオンライン会話で生じる困難さに関する一考察 日本手話を母語とするろう者へのインタビュー調査から	能美由希子(筑波大学人間系) 左藤 敦子(筑波大学人間系)
P3-38	日本手話によるWAIS-IV実施に関する提案 聴覚障害者への適切な対応に向けて	河崎 佳子(神戸大学人間発達環境学研究所) 久保沢 寛(NPOこめっこ) 中島 恵子(京都文教大学臨床心理学部) 沼田悠梨子(筑波大学付属病院)
P3-39	幼児期に人工内耳手術を受けた青年のセルフ・アドボカシー	荒木友希子(金沢大学人間社会研究域人文学系)
P3-40	Listening Difficultiesの学校生活におけるニーズの分析	岩崎 淳也(国際医療福祉大学成田保健医療学部) 笹目 友香(国際医療福祉大学成田保健医療学部) 山本 弥生(国際医療福祉大学成田保健医療学部) 佐藤 友貴(国際医療福祉大学保健医療学部) 佐々木香緒里(国際医療福祉大学成田保健医療学部) 小淵 千絵(筑波大学 人間系)
P3-41	人工内耳装用児の術後の聴取能と発話行動の変化	山本 弥生(国際医療福祉大学 成田保健医療学部 言語聴覚学科) 笹目 友香(国際医療福祉大学 成田保健医療学部 言語聴覚学科) 小淵 千絵(筑波大学 人間系)
P3-42	難聴児における競合音声下の聞き取りの主観的評価	佐藤 友貴(国際医療福祉大学 言語聴覚学科) 岩崎 淳也(国際医療福祉大学 言語聴覚学科) 小淵 千絵(筑波大学 人間系)
P3-43	聴覚障害学生のキャリア発達及びその促進と抑制に関する追跡研究Ⅵ	杉中 拓央(東北文科大学人間科学部)
P3-44	聾学校におけるキャリア教育に関する実践研究 －アドボカシー教育の観点に立ったキャリア・パスポートの活用－	柘植 香穂(愛知県立岡崎聾学校) 吉松 靖文(愛媛大学教育学部) 加藤 哲則(愛媛大学教育学部)

P3-45	親がろう・聴ペアであるコーダの言語状況についての調査 親のろう学校在籍経験の有無に着目して	中島 武史(兵庫教育大学)
P3-46	難聴者が娯楽コンテンツを楽しむための情報保障とは	井手 沙織(大阪大谷大学 人間社会学部)
P3-47	各教科等の見方・考え方をとらえた授業研究の構築(第2報) ～「ユニット型授業研究」についての試行・検証～	丹野 哲也(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 小田 達夫(東京都立板橋特別支援学校) 武富 博文(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)
P3-48	教師間の協働による自立活動の個別の指導計画作成の効果	関原 真紀(上越教育大学) 馬場 裕美(上越教育大学)
P3-49	刺激等価性の枠組みによる数概念の成立の検討 見本合わせ課題によるカウンティングの指導を通して	小中 隆史(大分県立竹田支援学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P3-50	弱視を伴う知的障害児童に対する傾きの判別力・構成力を 高める指導の検討	大久保咲来(愛知県立岡崎盲学校) 相羽 大輔(愛知教育大学特別支援教育講座)
P3-51	重度知的障害を伴うASD児の活動スケジュールを利用した 休憩時間の過ごし方への介入	滝澤 健(香川県立香川中部支援学校)
P3-52	生活スキル獲得に向けたICT機器活用の効果 駅での切符購入方法に焦点を当てて	金城 尚義(横浜国立大学)
P3-53	体育科における運動性アプリケーションの有効性 知的障害特別支援学校小学部における取組	田中真一郎(岡山大学教育学部附属特別支援学校)
P3-54	知的障害のある子どもの学習状況を把握した授業づくり -特別支援学校(知的障害)における同単元異目標による国語 の授業実践-	佐藤 貴宣(高知大学教育学部) 田中 諒平(高知大学教育学部附属特別支援学校) 森本有矢子(高知大学教育学部附属特別支援学校)
P3-55	卒業後の豊かな生活を支える支援 社会参加に向けた学習内 容の充実を目指して 中学部・高等部・社会へとつながる 集団参加できる児童 を育む	西浦 修平(香川大学教育学部附属特別支援学校) 坂井 聡(香川大学教育学部附属特別支援学校)
P3-56	知的障害特別支援学校における卒業後の豊かな生活を支え る支援に関する研究 インクルーシブ教育実現に向けて特別支援学校で何ができ るかを考えた取組	小林 敬芳(香川大学教育学部附属特別支援学校) 坂井 聡(香川大学教育学部)
P3-57	知的障害特別支援学校における卒業後の豊かな生活を支え る支援に関する研究 社会参加に向けて、インクルーシブ教育システムの構築と 身体の動きに着目した取組	朝倉由里乃(香川大学教育学部附属特別支援学校) 坂井 聡(香川大学教育学部)
P3-58	知的障害のある児童における「主体的な学び」を促す授業改 善の研究 主体性を引き出す授業実践の工夫を通して	早野 眞美(国立大学法人 大阪教育大学) 菊池 肇子(大阪市立豊崎本庄小学校)
P3-59	知的障害教育におけるVR教材の効果的な活用に関する検討 宿泊学習の事前学習における活用場面の違いに着目して	立石 力斗(近畿大学九州短期大学)
P3-60	知的障害教育における学級集団に対する教科指導(2) 実態差のある小集団に対する一斉授業による「算数」指導の 効果	高津 梓(筑波大学附属大塚特別支援学校) 田中 翔大(筑波大学附属大塚特別支援学校) 田上 幸太(筑波大学附属大塚特別支援学校) 米田 宏樹(筑波大学人間系)

P3-61	知的障害特別支援学級における学習評価の在り方 知的障害特別支援学校における研究成果の適用をもとにした授業研究	長江 清和(国立特別支援教育総合研究所) 横尾 俊(国立特別支援教育総合研究所) 平沼 源志(国立特別支援教育総合研究所) 山口 遼(国立特別支援教育総合研究所)
P3-62	知的障害特別支援学校におけるボール運動の「蹴る」動きに関する教材と指導の検討	奥田 隼人(熊本大学教育学部附属特別支援学校) 平沼 源志(国立特別支援教育総合研究所)
P3-63	知的障害特別支援学校における絵本の活用を通じた言語活動 －擬音語や繰り返し表現のある絵本を通じたことばの役割について考える－	堀田 椋(東京学芸大学附属特別支援学校) 竹尾 勇太(福岡教育大学 教育学部 特別支援教育研究ユニット)
P3-64	知的障害特別支援学校のチームティーチングについて 小学部「朝の会」における教師の視線から推察した教師間インターアクション	松崎 保弘(くらしき作陽大学) 城間 園子(琉球大学)
P3-65	知的障害特別支援学校小学部における道徳科の時間の授業づくり 多様な実態の児童を対象とした一斉授業の検討	日置健児朗(熊本県立小国支援学校) 本吉 大介(熊本大学大学院教育学研究科)
P3-66	知的障害特別支援学校体育科の授業における主運動に応じた体づくり運動の検討 鉄棒を主運動とした際の準備運動の検討	長谷川麗央(福島県立大笹生支援学校) 永井 伸幸(宮城教育大学大学院教育学研究科)
P3-67	知的生活科の内容の連続性と範囲についての計量テキスト分析 小学校及び前学習指導要領の各教科との語の出現頻度の比較を通して	小山 信博(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
P3-68	知的発達障害児への絵本読み聞かせに関する調査報告 言語コミュニケーションの支援をふまえた絵本活用時のポイントを探る	井上 剛(東京学芸大学附属特別支援学校) 山口 遼(国立特別支援教育総合研究所) 橋本 創一(東京学芸大学)
P3-69	学びの連続性の実現に向けた知的障害教科の検討(小学部) －小学部国語科「読むこと(文学的文章)」に重点をおいた指導と分析を通して－	宮崎 和志(金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校)
P3-70	学びの連続性の実現に向けた知的障害教科の検討(中学部) －国語科「書くこと」の“順序や内容のまとまりを整理して発信すること”をねらいとした指導計画と取組による検討－	高橋 尚也(金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校)
P3-71	学びの連続性の実現に向けた知的障害教科の検討(高等部) －高等部における「話すこと・聞くこと(話し合うこと)」の指導・支援の実際より－	加賀 詩織(金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校)
P3-72	特別支援学級に在籍する重度知的障害を伴うASD児の学習と生活をつなぐための役割設定とその効果	松浦 百香(春日井市立西山小学校) 堀部 要子(名古屋女子大学児童教育学部)
P3-73	「トイレに行きますか」の質問に対するハンドサインによる応答行動の形成が排泄行動の連鎖化に及ぼす効果：知的障害を伴うASDの中学部1年男児を対象として	山本 祐介(神戸市立青陽須磨支援学校)
P3-74	音楽表現活動を通じた自分の思いや経験を伝える言葉の変容	松田愛理子(東京学芸大学附属特別支援学校) 竹尾 勇太(福岡教育大学教育学部特別支援教育研究ユニット)
P3-75	重度知的障害のある生徒への画像生成AIを活用した指導 絵カードを使用したコミュニケーションスキルの有無による反応の違いに着目して	鈴木 潜(埼玉県立所沢特別支援学校)
P3-76	重度知的障害生徒が主体的に思考する学習過程の検討 －社会文化的アプローチによる相互行為の分析から－	細川かおり(千葉大学) 米田 宏樹(筑波大学人間系)



P3-77	知的障害・重複障害教育における外国語の現状と課題 ALTの活用に焦点を当てて	清田 理恵(熊本県立松橋支援学校) 古田 弘子(尚綱大学こども教育学部)
P3-78	知的障害生徒における自己理解の支援に関する実践的研究	川本みらい(茨城県立勝田特別支援学校) 細川美由紀(茨城大学教育学部) 永盛 好貴(茨城大学教育学部附属特別支援学校)
P3-79	知的障害特別支援学校におけるICT活用の再認識 各教科等での日常的な活用を目指した取組とリフレクションを通じた実践事例の蓄積	松本 和也(熊本県立小国支援学校) 日置健児朗(熊本県立小国支援学校)
P3-80	知的障害特別支援学校における生徒のコミュニケーション エイドアプリを用いて意思表示を促進する実践研究	角藤 裕美(愛媛県立宇和特別支援学校) 加藤 哲則(愛媛大学教育学部) 莉田 知則(愛媛大学教育学部)
P3-81	知的障害特別支援学校における理科「物と重さ」単元の授業 実践 知的障害のある生徒の学習上の困難をふまえた授業のあり 方の検討	飯島 啓太(千葉県立東葛の森特別支援学校) 鈴木 英樹(千葉県立東葛の森特別支援学校)
P3-82	知的障害特別支援学校の自立活動の時間における指導と各 教科等における指導との関連のさせ方 粘り強く課題に取り組もうとする姿を目指した自立活動の 個別指導と各学級等での指導を通して	重永 多恵(岡山大学教育学部附属特別支援学校)
P3-83	知的障害特別支援学校高等部におけるセルフアドボカシー スキルの効果的な支援方法に関する調査研究	尾川 周平(筑波大学博士特別研究員) 小島 道生(筑波大学人間系)
P3-84	知的障害特別支援学校中学部における社会科の指導 ルーブリックとチェックリストを用いた効果的な評価方法 の開発	本宮久仁彦(千葉県立香取特別支援学校) 橋本 創一(東京学芸大学 特別支援教育・教育臨床サポートセンター)
P3-85	知的障害特別支援学校美術科における対話型鑑賞の実践的 研究Ⅱ 主体的・対話的で深い学びに基づく授業モデルの検討	花田 知恵(大阪教育大学附属特別支援学校) 今枝 史雄(大阪教育大学)
P3-86	知的特別支援学校中学部における「武道(剣道)」授業におけ る評価について 生徒一人一人の思いをどのように授業づくりにつなげるか	宇川 浩之(高知大学教育学部附属特別支援学校) 矢野 宏光(高知大学) 秋田 裕太(米子工業高等専門学校) 松本 秀彦(高知大学) 鈴木 恵太(岩手大学)
P3-87	調理活動における「ことばの役割」を基にしたコミュニケー ション支援 各生徒にとっての「ことばの役割」に応じた支援の方法とそ の効果について	松本真由子(東京学芸大学附属特別支援学校) 竹尾 勇太(福岡教育大学 教育学部 特別支援教育研究ユニット)
P3-88	特別支援学校高等部における個別の移行支援計画(ITP)作成 の現状と課題 2008年時点の本人・保護者の参画の調査結果との比較	落合 俊郎(広島大学) 山口明乙香(高松大学)
P3-89	この子一人の確かな学びと育ちを支援するとは(5) 人類の進化と「ヒト」の発達の過程とに適合した学習者重視 の教育内容・方法による教育支援を考究する	市澤 豊(星槎大学)

P4-1	医療的ケアを必要とする児童生徒を担当する肢体不自由特別支援学校教師の意識	藤井 和子(上越教育大学) 関原 真紀(上越教育大学) 坂口 嘉菜(上越教育大学)
P4-2	学習指導要領制定以前における肢体不自由養護学校の教育課程の編成 ー在籍児童の疾患種別との関連に着目してー	内海友加利(東京学芸大学教育学部) 池田 彩乃(山形大学地域教育文化学部) 北川 貴章(文教大学教育学部) 安藤 隆男(筑波大学名誉教授)
P4-3	肢体不自由のある児童の音声入力を活用した国語科の授業実践 ～Keynoteアプリを利用した授業の取組～	佛坂穂奈美(福岡県立福岡特別支援学校)
P4-4	創造力を引き出すジオラマ製作と物語で育む肢体不自由児の自尊感情	菱 拓夢(埼玉県立日高特別支援学校) 水内 豊和(島根県立大学)
P4-5	知的障害を伴う肢体不自由児に対する算数科の指導	和久田高之(筑波大学附属桐が丘特別支援学校) 橋本 陸(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
P4-6	特別支援学校における視線入力機器の活用によるコミュニケーション支援 視線入力活用プロジェクトとそれに基づく教育実践	宇佐見大輔(神奈川県立小田原支援学校) 小玉美津子(神奈川県立小田原支援学校)
P4-7	乳幼児期支援にHolisticな枠組みを包含するための試み(2) 肢体不自由乳幼児のパーソナリティは書籍や研究でいかに扱われているか	真鍋 健(千葉大学教育学部) 任 龍在(千葉大学教育学部) 細川かおり(千葉大学教育学部)
P4-8	重度肢体不自由生徒の自己理解の促進に向けた効果的な体験活動の検討 短時間の長期就業体験における職業準備性に関わる自己評価への影響から	佐伯 忍(刈谷市立刈谷特別支援学校) 笠原 芳隆(上越教育大学)
P4-9	ドローンを用いた肢体不自由児へのプログラミング教育実践 本人と教師相互による目標設定と評価のあり方の検討	菱 真衣(東京都立あきる野学園) 水内 豊和(島根県立大学)
P4-10	「したい」を支えるICT支援：地域のICTサポートセンターが障害当事者の参加や学びに果たす役割と可能性 ー愛媛県障がい者ICTサポートセンターの取り組みからー	竹内 麻子(国立大学法人 愛媛大学)
P4-11	教員間で日々の実践を共有し、学び合える仕組みの構築① 肢体不自由のある児童生徒の教科の授業づくりと自立活動の指導	古賀 千晶(福岡県立福岡特別支援学校) 永久由美子(福岡県立福岡特別支援学校)
P4-12	教員間で日々の実践を共有し、学び合える仕組みの構築② 肢体不自由のある児童生徒への自立活動の指導	永久由美子(福岡県立福岡特別支援学校) 古賀 千晶(福岡県立福岡特別支援学校)
P4-13	医療的ケアにおける教師と看護師の情報共有の成果	藤川 雅人(島根大学教育学部特別支援教育専攻)
P4-14	肢体不自由教育における内部専門家の課題意識 ー特別支援学校5校の調査からー	今野 邦彦(藤女子大学人間生活学部)
P4-15	肢体不自由特別支援学校教員の専門性向上のための研修体制の充実	吉田 明永(岐阜県立岐阜希望が丘特別支援学校) 平澤 紀子(岐阜大学大学院教育学研究科)
P4-16	肢体不自由養護学校における教員による養護・訓練の実践 東京都立江戸川養護学校に着目して	丹野 傑史(公立大学法人長野大学)

P4-17	若手教師の意思決定を促す授業研究手続きの事例的検証 テレビ会議システムを導入して	北川 貴章(文教大学) 内海友加利(東京学芸大学) 安藤 隆男(筑波大学)
P4-18	戦後肢体不自由教育における健康問題に関する予備的研究 日本肢体不自由教育研究会の機関紙『肢体不自由教育』掲載 記事の分析から	柴垣 登(岩手大学教育学部)
P4-19	特別支援学校(肢体不自由)におけるICTの活用状況 ー全国特別支援学校(肢体不自由)を対象とした調査からー	吉川 知夫(国立特別支援教育総合研究所) 棟方 哲弥(国立特別支援教育総合研究所) 藤本 圭司(国立特別支援教育総合研究所) 織田 晃嘉(国立特別支援教育総合研究所) 加藤 敦(国立特別支援教育総合研究所) 杉林 寛仁(国立特別支援教育総合研究所) 久道佳代子(京都市教育委員会) 西村 崇宏(静岡大学)
P4-20	肢体不自由児・者の就労を通じた社会参加に向けた教育プログラム開発の研究Ⅰ 肢体不自由児・者の就労を「働く」を通じた社会参加に関する学校・事業者による課題検討	加藤 隆芳(香川大学大学院教育学研究科) 高橋佳菜子(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
P4-21	自立活動の指導経験の浅い教師の実践的な知識技能の向上 (1) 自律的な学びを促すOJTによる支援について 実態把握から 具体的な指導内容の設定まで	徳永 光真(静岡県立吉田特別支援学校)
P4-22	重度身体障害者とeSports参加の工夫 視線入力とスイッチ入力を活用したゲーム操作方式の発展	大杉 成喜(皇學館大学教育学部) 梶山 紘平(かじだすTube) 金森 克浩(帝京大学教育学部) 新谷 洋介(金沢星稜大学)
P4-23	障害児者における水中リラクゼーションの効果 体幹起点または末端起点の順序の違いによる姿勢への影響	酒井 泰葉(一般社団法人日本障がい者スイミング協会) 西村 健一(鳥根県立大学)
P4-24	特別支援学校における教育実習の充実に関する研究(1) 教育実習中の悩みに着目して	任 龍在(千葉大学教育学部)
P4-25	韓国における障害者生涯教育の現状と課題(1) ー法律と政策に着目してー	An Sangkwon (National Institute of Special Education(韓国)) Baek Sujin (National Institute of Special Education(韓国)) 任 龍在(千葉大学教育学部) 石田 祥代(千葉大学教育学部)
P4-26	韓国における障害者生涯教育の現状と課題(2) ー障害者生涯学習都市に着目してー	Baek Sujin (National Institute of Special Education(韓国)) An Sangkwon (National Institute of Special Education(韓国)) 任 龍在(千葉大学教育学部) 石田 祥代(千葉大学教育学部)
P4-27	障害者の雇用環境満足度と障害受容度分析	車 智勳(釜山大学校 特殊教育学科) 朴 在國(釜山大学特殊教育学科)
P4-28	Leisure satisfaction using smartphones among adults with disabilities	Jo chang hynag (Pusan National University, Dept. of Special Education) Beak Gwi-Bin (Pusan National University, Dept. of Special Education) Hwang Soon-Young (Pusan National University, Dept. of Special Education)

P4-29	Trends in Borderline Intellectual Functioning Research through Keyword Network Analysis	Kim Na-Hyun (Pusan National University, Dept. of Special Education) Kim Ja-kyoung (Pusan National University, Dept. of Special Education)
P4-30	The Disability Acceptance and Policy Trust of Individuals with Physical Disabilities	Park Sun Hee (Pusan National University Special Education Dept.) Kim Ha Eun (Pusan National University Special Education Dept.) Park Jae Kook(釜山大学校 特殊教育学科)
P4-31	Variables Affecting Life Satisfaction of Employees with Developmental Disabilities	朴 端雅(釜山大学校 特殊教育学科) 鄭 正任(釜山大学校 特殊教育学科) 崔 珍赫(釜山大学校 特殊教育学科)
P4-32	Communication Design for Students with Visual and Multiple Disabilities	Shin Yeon seo(SUNGSIN WOMEN'S UNIVERSITY)
P4-33	リハビリテーション専門職者による特別支援学級への介入に関する実践報告	安心院朗子(目白大学保健医療学部理学療法学科) 佐藤 彰紘(目白大学保健医療学部作業療法学科)
P4-34	児童の情報集約・共有ツールの活用とその効果 校内支援体制の充実を目的とした実践から	矢内 遥平(宗像市立赤間小学校) 中山 健(福岡教育大学大学院)
P4-35	自閉症・情緒障害特別支援学級に在籍する児童への登校支援不安が強く、場面緘黙の症状がみられる児童に対する支援方法の検討	小島 拓也(公立小学校)
P4-36	オンラインでの専門家連携による教師の意識の変容構造 知的発達遅れの伴うASDの児童生徒を担当する教師へのインタビューから	折 明宏(北海道小樽高等支援学校) 古市 悦子(北海道網走養護学校)
P4-37	強度行動障害を有する者への合理的配慮を踏まえた支援の検討	矢野川祥典(福山平成大学) 大久保裕也(高知大学教育学部附属特別支援学校)
P4-38	感覚処理感受性とレジリエンスの神経生理学的特性	猪本 修(九州産業大学)
P4-39	公立特別支援学校高等部に在籍する生徒における授業参加促進のための行動コンサルテーション実践	松岡 勝彦(山口大学)
P4-40	行動障害に関連するリスク要因と予防要因 知的障害のある人を対象とした行動障害研究のレビュー	下山 真衣(信州大学) 松下 浩之(山梨大学) 倉光 晃子(西南学院大学) 村本 浄司(九州看護福祉大学)
P4-41	強度行動障害を伴う自閉症者への集団療育 自閉症療育における集団活動の有効性	金子 尚弘(社会福祉法人コロロ学舎) 芝崎 悦子(社会福祉法人コロロ学舎) 金子真奈美(社会福祉法人コロロ学舎)
P4-42	集団学習を用いた自閉症者の問題行動へのアプローチ 集団学習によってパニックの解消に成功したHさんの事例	芝崎 悦子(社会福祉法人コロロ学舎) 金子真奈美(社会福祉法人コロロ学舎) 金子 尚弘(社会福祉法人コロロ学舎)
P4-43	知的障害のある子どもを対象とする放課後等デイサービス 職員のニーズに関する調査	松下 浩之(山梨大学教育学部)
P4-44	特別支援学校中等部に在籍する強度行動障害の男児に対する心理社会的介入 単一事例実験デザインによる先行子操作と環境の構造化、 行動契約の検討	藤田 知也(上越市こども家庭センター)



P4-45	MAP型学習教材を用いた発達障害児の読解指導 促進補助活動と精緻化補助活動による意味処理の補完効果	島田 恭仁(関西福祉科学大学)
P4-46	SLDとASDのある小学3年生におけるプロンプトフェイ ディングを用いた漢字読み教材の開発と実践	木下 豪(横浜国立大学 ダイバーシティ戦略推進本部) 丹治 敬之(筑波大学 人間系)
P4-47	ストーリーテリングによる特別支援教育の実践I 小学校高学年の小集団「通級」を想定した言語コミュニケー ション・プログラムの開発	高野美由紀(兵庫教育大学) 武田 博子(湊川短期大学人間生活学科) 有働真理子(兵庫教育大学)
P4-48	外国につながる児童を含む学習低成績児への放課後学習支援 認知特性に応じた学習プリントを用いた効果検証	後藤 隆章(横浜国立大学教育学部) 田丸 裕理(湘南白百合学園小学校) 赤塚めぐみ(常葉大学保育学部) 中 知華穂(横浜国立大学D&I教育実践センター)
P4-49	自然体験学習を機会とした事前学習(SST)実施による特別な 支援が必要な児童の行動変容と般化 担任と心理系外部人材が共に創るインクルーシブ教育指導 方略の検討	小泉 二郎(慶應義塾大学SFC研究所) 加藤 彩乃(信州大学)
P4-50	小学校の通級による指導における自己理解についての一考察 ～将来を見据えたキャリア教育との関連について～	吉井 加奈(明石市立高丘西小学校) 中島 武史(兵庫教育大学特別支援教育専攻障害科学コース)
P4-51	小学校教科担任制における社会科担任教師の授業の意思決 定プロセスの分析 自立活動の指導の考え方に基づいた授業づくりに着目して	高地 朋見(富岡市立高瀬小学校) 藤井 和子(上越教育大学)
P4-52	小学校通常学級におけるインクルーシブ教育の実践 学級力向上を目指した教師による授業の振り返り	鏡原 崇史(松山東雲女子大学)
P4-53	小学生へのローマ字学習支援による中学進学時の英単語学 習困難の軽減に関する縦断的検討	銘荊 実土(帝京大学教育学部) 小池 敏英(尚絅学院大学)
P4-54	図形単元に得手不得手のある児童への図形指導 点对称の指導を通して	井上 和紀(新潟県新潟市立漆山小学校)
P4-55	知的障害を伴う自閉症児が示す行動問題への指導実践 担任教師によるPBSに基づくアプローチ	和田多香子(筑波大学附属久里浜特別支援学校) 遠藤 佑一(筑波大学附属久里浜特別支援学校) 石塚 祐香(筑波大学人間系) 真部 信吾(やまぐち総合教育支援センター) 野呂 文行(筑波大学人間系)
P4-56	通常の学級における自立活動の内容に着目した学級活動の 実践に関する検討 すべての子どもが安心して学べる学級づくりをめざして	加藤梨恵子(島根県雲南市立木次小学校) 藤川 雅人(島根大学教育学部) 原 広治(島根大学教職大学院)
P4-57	読みに困難を示す児童に対する「ペンでタッチすると読める 音声付教科書」の活用効果に関する研究	山田 美優(茨城県立境特別支援学校) 藤芳 明生(茨城大学工学部) 細川美由紀(茨城大学教育学部) 原田 浩司(筑波技術大学)
P4-58	読み書きに困難のある児童の作文指導における音声認識ア プリを活用した指導法の検討	小林 優子(上越教育大学 発達支援・心理臨床教育学系)
P4-59	読み書き困難をもつ児童への学習支援の効果と疲労感の推移	榎本 拓哉(徳島大学大学院社会産業理工学研究所) 松村 結太(徳島大学総合科学部) 東條 朱華(徳島大学総合科学部) 河村 珠衣(徳島大学総合科学部) 古川 空(徳島大学総合科学部)

P4-60	日本語指導におけるICTを活用した発達障害傾向をもつ外国人児童に対する役割取得能力トレーニングの実践 モンゴル人の小学5年生男子を対象として	本間 優子(新潟青陵大学)
P4-61	発達障害のある子どもにおけるスマートウォッチの利用可能性の検討	加藤あおい(広島市立広島特別支援学校) 氏間 和仁(広島大学)
P4-62	複数の教員サークルが連携したペアレントトレーニングの実践 ——対面・遠隔併用訓練による児童のQOLおよび行動問題に対する効果——	河村 優詞(八王子市立宇津木台小学校) 村浦新之助(埼玉県立上尾特別支援学校) 門脇 陽一(兵庫県立こやの里特別支援学校) 奥本あすか(日本幼児教育振興會) 藤本進太郎(神戸市立盲学校) 吉見 祐太(兵庫県立むこがわ特別支援学校) 竹中 正彦(兵庫県立姫路しらすき特別支援学校) 前川圭一郎(白梅学園大学)
P4-63	公立学校の通級による指導と特別支援教育について 都立高校での取り組み報告	小町孝太郎(東京都立五日市高等学校) 澤崎 陽彦(東京都立五日市高等学校定時制課程)
P4-65	高等学校の進路指導の充実に向け期待される支援Ⅰ 発達障害のある生徒への進路指導に着目して	伊藤 由美(国立特別支援教育総合研究所) 榎本 容子(国立特別支援教育総合研究所) 相田 泰宏(国立特別支援教育総合研究所) 小澤 至賢(国立特別支援教育総合研究所)
P4-66	高等学校の進路指導の充実に向け期待される支援Ⅱ —発達障害のある生徒の進路指導を支える「特別支援学校」の役割に着目して—	相田 泰宏(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 伊藤 由美(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 榎本 容子(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 小澤 至賢(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)
P4-67	高等学校の進路指導の充実に向け期待される支援Ⅲ —発達障害のある生徒の進路指導を支える「福祉・労働機関」の役割に着目して—	榎本 容子(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 伊藤 由美(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 相田 泰宏(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 小澤 至賢(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)
P4-64	高校生の職業能力自己理解とスキル指導 特別な支援が必要な生徒も含めた学年全体のインターンシップ準備指導において	松本 秀彦(高知大学) 柏木 妙(高知県立A高等学校)
P4-68	高等学校教員による発達障害への教えづらさに関する研究 高等学校から特別支援学校高等部に異動した教員の専門性を中心に	土谷 充章(大分県立爽風館高等学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P4-69	高等教育機関に在籍する学生の発達性協調運動症(DCD)の実態調査 発達障害学生のDCD特性と困り感に関する調査と支援方法の検討	安永 正則(大阪大学 キャンパスライフ健康支援・相談センター) 楠 敬太(佛教大学 学生支援センター) 樋口隆太郎(大阪大学 キャンパスライフ健康支援・相談センター) 望月 直人(大阪大学 キャンパスライフ健康支援・相談センター)
P4-70	専門学校生の発達障害特性と支援ニーズに関する検討	齊藤 彩(お茶の水女子大学基幹研究院)
P4-71	大学における精神障害のある学生への支援と合理的配慮 —支援者へのインタビューを通して—	緒方 敦子(大阪大谷大学障がい学生支援室) 向 晃佑(大阪大谷大学教育学部)
P4-72	ASD児に対する視覚化を用いたコミュニケーション指導 情報の整理のあり方に焦点を当てて	瀬戸山 悠(神戸親和大学) 塩見 早紀(くらしき作陽大学子ども教育学部) 橋本 正巳(兵庫大学)
P4-73	Prevent-Teach-Reinforce(PTR)モデルに基づく問題行動の事例検討 ——特別支援学校小学部の3年生を対象として——	米田 遊(大阪府立寝屋川支援学校) 庭山 和貴(大阪教育大学) 田中 善大(大阪樟蔭女子大学) 大対香奈子(近畿大学)

P4-74	マルチメディアDAISY教科書の活用効果に関して Aさんに対するライフストーリー調査を通して	楠 敬太(佛光大学)
P4-75	学習困難児へのPASS理論に基づく算数指導の事例的検討	榎並 咲喜(元筑波大学人間学群) 石原 章子(筑波大学大学院) 岡崎 慎治(筑波大学人間系)
P4-76	教員に対する算数障害の認知度・理解度調査	山本 ゆう(松本大学教育学部) 宮崎 光明(富山大学教育学部) 宮 一志(富山大学教育学部) 樋口 一宗(松本大学教育学部) 熊谷 恵子(筑波大学心理・発達教育相談室)
P4-77	高等部3年ASD児への就労後の継続した支援を目指した取組 卒業前からの関係機関と連携した指導を通して	中村 華子(長崎県立鶴南特別支援学校五島分校) 分藤 賢之(長崎県立鶴南特別支援学校)
P4-78	自閉スペクトラム症のある成人における援助希求スキルの 指導研究	山本多佳実(就実大学 教育学部) 山本 真也(畿央大学教育学部) 井澤 信三(兵庫教育大学大学院)
P4-79	自閉スペクトラム症児が小学校生活で抱く困り感 年長児を対象とした小学校生活体験プログラムから見えて きた課題	野村 香代(岐阜聖徳学園大学 教育学部) 永井 幸代(名古屋市立大学大学院 医学研究科)
P4-80	自閉スペクトラム症児の指導者不在場面における課題従事 行動への支援 一易課題を挿入する手続きの効果検討一	藤本 夏美(山梨大学 教育統括機構、筑波大学大学院 人間総合科学研究科) 武藤 豊(筑波大学 人間総合科学学術院) 野呂 文行(筑波大学 人間系)
P4-81	自閉スペクトラム症児の授業中の“気になる行動”に対する 機能的アセスメントに基づく予防的支援	江後 竣斗(栃木県中央児童相談所) 半田 瞳(作新学院大学大学院心理学研究科) 高浜 浩二(作新学院大学大学院心理学研究科)
P4-82	自閉症のある子どもの自立活動と各教科等の指導の関連を 図るプロセスの明確化に関する研究 ー関連整理シートの活用等をととしてー	柘植 美文(国立特別支援教育総合研究所) 石本 直巳(国立特別支援教育総合研究所) 佐藤 利正(国立特別支援教育総合研究所) 長江 清和(国立特別支援教育総合研究所) 真部 信吾(やまぐち総合教育支援センター) 棟方 哲弥(国立特別支援教育総合研究所)
P4-83	知的障害を伴う自閉症幼児の保護者支援 特別支援学校幼稚部における「親子教室」の取組から	石川 千尋(筑波大学附属久里浜特別支援学校)
P4-84	中学校における行動コンサルテーションの実践研究 対象生徒に関わる教員間の情報共有・共通理解による支援 の効果の検討	石山 真理(兵庫県宍粟市立一宮北中学校)
P4-85	日常の保育に根差した幼児・保護者・幼稚園教諭で取り組 む就学移行支援 クラスワイドな支援が及ぼす気になる子どもへの効果検討	徳永 典子(西宮市立名塩小学校)
P4-86	日本における自閉スペクトラム症児者を対象としたモデリ ングに関する研究動向	西田 裕明(川崎医療福祉大学)
P4-87	幼児期における自閉スペクトラム児の遊びに関する予備的 検討 保護者への質問紙調査から	藤原 あや(福岡教育大学) 倉光 晃子(西南学院大学)
P4-88	発達障害等の子どもと養育者のための『親子の遊び空間』の 効果についての検討 ー空間モデルの親子体験によるアンケート調査結果からー	井上 和久(大谷大学教育学部) 大久保圭子(大和大学教育学部)

P4-89	ある自閉スペクトラム症幼児における社会性の発達(1) 支援者との遊び場面における共同注意行動と言語行動の観察から	藤田 久美(山口県立大学) 永瀬 開(山口県立大学)
P4-90	ある自閉スペクトラム症幼児における社会性の発達(2) 日常生活における共同注意行動と言語行動の様子の聞き取りから	永瀬 開(山口県立大学社会福祉学部) 藤田 久美(山口県立大学社会福祉学部)

9月8日(日) 11:00~13:00 多目的ホール203+204

P5-1	視覚障害のある児童が自己刺激行動を減らすために —社会情動的スキルを獲得するための取組—	橋本 和樹(神戸市立盲学校)
P5-2	視覚障害教育の専門性の維持・向上に向けた取組 専門性可視化シートモデルの作成	青木 隆一(筑波大学附属視覚特別支援学校) 矢野口 仁(松本大学教職センター) 桑山 一也(独立行政法人大学入試センター)
P5-3	視覚障害児の立体図形認識を促す指導 点字教科書編集の観点から	宮崎 善郎(岡山大学) 正井 隆晶(大阪教育大学)
P5-4	視覚特別支援学校における睡眠教育の現状と今後の課題	松中久美子(関西福祉科学大学) 正井 隆晶(大阪教育大学特別支援教育部門)
P5-5	知的障害を併せ有する盲児の歩行能力評価票の信頼性および妥当性の検証	中西 雄飛(大阪府立大阪南視覚支援学校) 小森 朱里(筑波大学人間総合科学学術院) 宮田 桃佳(筑波大学人間総合科学学術院) 森本 朝子(筑波大学人間総合科学学術院) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P5-6	盲ろう児のコミュニケーション指導に関する研究 —象徴機能に着目して—	吉本 萌(京都府立盲学校) 笹下 智子(岩手県立一関清明支援学校) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P5-7	盲児における枠入れ立体構成課題を用いた保存課題に関する予備的検討 —同数の積木が入ることへの気づきの状況の分析から—	福田 奏子(宇都宮大学 共同教育学部) 戸嶋 純那(愛媛県立松山盲学校) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P5-8	盲児童における凸線辿りによる触覚迷路課題の課題難易度に関する事例的検討	笹下 智子(岩手県立一関清明支援学校) 吉本 萌(京都府立盲学校) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P5-9	コンピュータを用いたテスト形式の点字受験の可能性の検討	青松 利明(筑波大学附属視覚特別支援学校) 清和 嘉子(筑波大学附属視覚特別支援学校)
P5-10	専門教科「理療」における学習者同士の対話活動の効果 操作的トランザクションを指標として	末永多香光(大分県立盲学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P5-11	視覚特別支援学校における歩行指導1 —校内体制・研修に焦点を当てて—	丹所 忍(兵庫教育大学) 三科 聡子(宮城教育大学) 門脇 弘樹(福岡教育大学) 韓 星民(福岡教育大学)
P5-12	視覚特別支援学校における歩行指導2 幼稚部に焦点を当てて	三科 聡子(宮城教育大学) 丹所 忍(兵庫教育大学) 門脇 弘樹(福岡教育大学) 韓 星民(福岡教育大学)



P5-13	視覚特別支援学校における歩行指導3 －小学部に焦点を当てて－	門脇 弘樹(福岡教育大学) 丹所 忍(兵庫教育大学) 三科 聡子(宮城教育大学) 韓 星民(福岡教育大学)
P5-14	オンライン理数系教材のアクセシビリティ向上について パワーポイント・スライドを効率的にアクセシブルにする 新たな手法	駒田 智彦(日本大学短期大学部) 山口 雄仁(日本大学理工学部) 鈴木 昌和(NPO サイエンス・アクセシビリティ・ネット)
P5-15	視覚特別支援学校の歩行指導についての一考察(1)	正井 隆晶(大阪教育大学) 湯浅 哲也(大阪教育大学) 中西 雄飛(大阪府立大阪南視覚支援学校)
P5-16	弱視児の教科書利用における紙とデジタルの併用実態	中野 泰志(慶應義塾大学)
P5-17	全盲者に「借景」を伝える触察模型の提案	赤井 愛(大阪工業大学) 遠藤 美希(大阪工業大学)
P5-18	知的障害を併せ有する全盲児に対する点字指導の現状と課題 －全国視覚特別支援学校(盲学校)へのアンケート調査の 結果から－	福田由美子(福岡教育大学) 韓 星民(福岡教育大学) 中村 貴志(福岡教育大学)
P5-19	盲学校と視覚障害児の保護者及び関係機関とのつながりや すさに関する研究 －極低発生頻度障害児を支援につなげるしくみづくりに向 けて－	戸嶋 純那(愛媛県立松山盲学校) 佐島 毅(筑波大学人間系)
P5-20	弱視児・者の視距離と最小可読視標 2020年度全国視覚特別支援学校在籍幼児児童生徒調査結果	柿澤 敏文(筑波大学人間系)
P5-21	弱視児・者の自己理解の発達に関する質的研究 －見え方の説明・支援ニーズを中心に－	相羽 大輔(愛知教育大学特別支援教育講座) 奈良 里紗(大阪教育大学特別支援教育部門)
P5-22	読み評価の読素材作成上の留意点 読速度の違いに基づく文の性質の分析から	永井 伸幸(宮城教育大学) 氏間 和仁(広島大学大学院人間社会科学研究科) 今津 麻衣(広島県立黒瀬特別支援学校) 熊谷 裕央(塩竈市立第二小学校)
P5-23	受障直後の中途視覚障害者支援に関する一考察 当事者への聞き取り調査から	長崎 龍樹(日本福祉大学大学院)
P5-24	視覚障害を有するあん摩マッサージ指圧師のためのリカレ ント教育 ヘルスキーパーを対象とした実践報告	近藤 宏(国立大学法人 筑波技術大学)
P5-25	視覚障害教育における卒業後のキャリア発達支援の観点で 継続的な支援を充実するための方策 視覚障害教育において継続的な個別の支援を整備するた めの支援事例からの考察	刀禰 豊(岡山東支援学校／チーム響き)
P5-26	特別支援学校中学部での授業「見つけた考えた」 その10 四半世紀の取り組みを振り返って	慶野 直美(旭出学園(特別支援学校))
P5-27	特別支援学校中学部保健体育科(知的障害)の武道における 少林寺拳法指導プログラムの開発(3) 聴覚障害のある生徒への実践を通して	天海 丈久(弘前大学) 神山 博(青森公立大学) 保村 崇有(青森県立弘前聾学校) 菊池百合子(青森県立弘前聾学校) 秋元 宏介(一般財団法人少林寺拳法連盟) 衛藤 裕司(大分大学)

P5-28	発語のない高等部生徒へのコミュニケーション指導の報告 —マカトンシンボルを活用して—	菊池けい子(旭出学園教育研究所)
P5-29	昆虫に関わる活動を通じたセルフアドボカシー向上の事例	江田 慧子(関西学院大学) 菅原 伸康(関西学院大学)
P5-30	ICT機器に頼らないプログラミング教育2 遊具を用いたアナログプログラミングの実践報告	山垣 雄大(神奈川県立あおば支援学校)
P5-31	P県立特別支援学校(知的障害)の教科指導における現状と課題 —高等部理科の授業に関するインタビュー調査を通して—	福島 佳江(熊本県立芦北支援学校) 藤原 志帆(熊本大学大学院教育学研究科)
P5-32	学びの連続性を目指した学校運営に関する意識調査 インクルーシブな学校運営の可能性を探る	太田千佳子(北海道中札内高等養護学校)
P5-33	教科の専門家と協働した各教科等を合わせた指導の授業づくり —大学教員や学生と共に創る「高等部書道パフォーマンス」 の実践を通して—	戸谷 健史(信州大学教育学部)
P5-34	知的障がい生徒へのネットリテラシー向上の授業実践と課題 カフトを用いた実践を通して	福田智香子(千葉県立松戸特別支援学校) 細川かおり(千葉大学教育学部)
P5-35	知的障害児に対する走運動の向上を目指した指導方法の検討	久野 明(愛知県立安城特別支援学校) 小倉 靖範(愛知教育大学)
P5-36	知的障害特別支援学校高等部における卒業後を見据えた学びについてⅡ 生活状況調査結果の経年変化を基に	迫田 真喜(大阪教育大学附属特別支援学校) 今枝 史雄(大阪教育大学)
P5-37	知的障害特別支援学校高等部に在籍する不登校傾向を示す 生徒との3年間のエピソード記録の分析 ベルクソンの記憶理論を手掛かりに	濱田 曜(岡山県立岡山瀬戸高等支援学校) 仲矢 明孝(岡山大学)
P5-38	知的障害特別支援学校高等部の作業学習における音声言語 の表出に困難を抱える生徒への機能的コミュニケーション 訓練	原口七葉子(宮崎県立日南くろしお支援学校)
P5-39	知的障害特別支援学校高等部外国語科における自立活動と の関連を図った指導 コミュニケーションに関する自己評価と個別の指導計画の 評価の事例的検討	加藤 達也(群馬県教育委員会 特別支援教育課) 木村 素子(群馬大学共同教育学部)
P5-40	知的障害特別支援学校高等部社会科における社会的事象等 を捉える力の形成 地図資料の利活用に焦点をあてて	田中 麻衣(筑波大学附属大塚特別支援学校) 田上 幸太(筑波大学附属大塚特別支援学校) 川間健之介(筑波大学人間系)
P5-41	地域との関わり合いの中で生徒の成長を促す作業学習の在 り方	辻本 汐里(岡山大学教育学部附属特別支援学校)
P5-42	特別支援学校における音楽と映像を統合したICTシステム による合奏指導 ICT機器を活用した音楽指導の可能性について	岡田 信吾(就実大学) 中西 裕(就実大学) 小林 敬和(岡山大学附属特別支援学校) 安久津太一(岡山県立大学) 山田 美穂(お茶の水女子大学) 松田 雅弘(順天堂大学)

P5-43	成人期知的障害者に対する将来の目標選択に関わる学習支援自己決定の選択プロセスに基づいて	辻村 洋平(都立八王子南特別支援学校) 大沼 健司(特定非営利法人 Ohana) 今枝 史雄(大阪教育大学) 菅野 敦(東京学芸大学)
P5-44	「態度の階層構造」理論による学習指導要領の解釈の試み 「態度の形成・指導の段階」の視点による態度目標の解釈と整理	小笠原 拓(株式会社ドコモ・プラスハーティ) 菅野 敦(東京学芸大学)
P5-45	旭出学園所蔵記録メディアのデジタル化とその内容分析	志村 聡子(立正大学社会福祉学部) 野口 武悟(専修大学文学部) 堤 英俊(都留文科大学教養学部) 慶野 直美(旭出学園(特別支援学校))
P5-46	強度行動障害生徒の問題行動の低減と学習行動の形成 環境調整(ブース)と個別の視覚スケジュールの活用を通して	吉見 祐太(兵庫県立むこがわ特別支援学校) 藤田 継道(兵庫教育大学名誉教授)
P5-47	教科の視点を明確にした単元目標設定のために ～「内容のまとめり」を基にした年間指導計画は単元目標設定に有効か～	遠山裕一郎(長野県木曾養護学校)
P5-48	自立活動の個別の指導計画作成における課題(2) ～作成マニュアルガイダンスの完成に向けて～	竹中 正彦(兵庫県立姫路しらさぎ特別支援学校)
P5-49	主体性を伸ばすための「よさ」を生かした自立活動の指導 知的障害のある児童生徒の「自分らしさ」を育む自立活動の指導を行うために	徳田 朋子(岡山県立岡山南支援学校) 天谷由香里(静岡県立浜北支援学校) 金原 正和(静岡県立西部特別支援学校) 小森谷さおり(宮城県多賀城市立多賀城小学校) 千葉 聡子(東京都八王子市立中野北小学校) 三浦 拓也(弘前大学教育学部附属特別支援学校) 木村 泰清(岡山県立岡山南支援学校) 大崎 博史(国立特別支援教育総合研究所西日本フランチ広島オフィス)
P5-50	情報活用能力の育成を目指した授業づくり 「情報活用能力段階表例」の作成と活用を通して	小原 一志(岩手県盛岡みたけ支援学校二戸分教室) 本間 清香(岩手大学教育学部附属特別支援学校) 安井もゆる(岩手大学教育学部)
P5-51	フィンランドの国民大学と知的障害当事者の継続教育・成人教育・生涯学習支援の動向 ラーヤサロ国民大学知的障害コースの訪問調査(2024年3月)から	石井 智也(兵庫教育大学大学院学校教育研究科特別支援教育専攻) 田部 絢子(金沢大学人間社会研究域学校教育系) 池田 敦子(東海学院大学人間関係学部子ども発達学科) 能田 昂(秋田大学教育文化学部) 内藤 千尋(山梨大学大学院総合研究部教育学域障害児教育講座) 石川 衣紀(長崎大学教育学部) 高橋 智(日本大学文理学部)
P5-52	個別の指導計画の具現化をめざす補助シートの開発	星下 久美(筑後市立水田小学校)
P5-53	個別最適な教育を目指して 小学校特別支援学級におけるカリキュラムマネジメント	園田 力斗(入間市立狭山小学校)
P5-54	公立小学校における学校規模ポジティブ行動支援(SWPBS) 実施に至るまでのプロセスの効果検討 キーパーソンによる主体的な取組を目指して	海部林太郎(川西市立川西北小学校) 姫野 武(伊賀市立久米小学校) 岡村 章司(兵庫教育大学大学院)
P5-55	小学校におけるリーダーの特別支援教育に関する意識(2) インタビュー調査の結果から	堀部 要子(名古屋女子大学)
P5-56	体育授業における居場所感を高めるための教師行動 心理的距離と同調性に着目したエスノグラフィーの記述から	花村 春香(NPO法人スマイルクラブ) 澤江 幸則(筑波大学体育系)

P5-57	年長児のひらがな読みに関わる認知機能 濁音半濁音の読みの習得に関わる認知機能を中心に	宮本 直美(関西福祉科学大学) 今枝 史雄(大阪教育大学) 大内田 裕(大阪教育大学)
P5-58	高校生の自尊感情と困難感・援助要請力との関連	渡邊 照美(佛教大学 教育学部) 江田 慧子(関西学院大学 教育学部) 菅原 伸康(関西学院大学 教育学部)
P5-59	大学における学生のICT活用指導力の向上を目指した取組 特別支援教育に関する授業科目におけるICT活用の実践事例を通して	小倉 靖範(愛知教育大学)
P5-60	ICTを活用した自立活動の実践の効果と課題 デジリハ活用した指導の充実を目指して	古市 悦子(北海道網走養護学校) 折 明宏(北海道小樽高等支援学校)
P5-61	イタリアにおけるフルインクルーシブ教育の動向(2) -2021-2022学校年度ISTAT調査を中心に-	大内 進(星美学園短期大学) 大内 紀彦(神奈川県立鶴見養護学校)
P5-62	インクルーシブ保育に資する保育記録データベースの作成	菅原 弘(仙台青葉学院短期大学こども学科)
P5-63	インクルーシブ保育を担う保育者養成に関する一試み 対話的な実習指導に向けた予備的調査・授業の検討	田中 公一(仙台青葉学院短期大学) 菅原 弘(仙台青葉学院短期大学)
P5-64	ペアレントトレーニングインストラクター研修のプログラム効果に関する研究	有村 玲香(鹿児島国際大学)
P5-65	外国人の子供の特別な教育的ニーズに関する研究 I 東京都23区における外国人の子供の義務教育の実態と課題	磯貝 順子(大妻女子大学人間生活文化研究所)
P5-66	自立活動の指導に対する若手教師の意識の変容 -同僚教師との協働に基づく個別の指導計画作成を通して-	有井 香織(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
P5-67	対話の探究サイクルを活用した授業改善 -教師の継続的専門性開発研究-	荒巻 恵子(帝京大学) 池田 彩乃(山形大学) 司城紀代美(宇都宮大学) TRIGO-CLAPÉS Ana Laura (メキシコ国立自治大学) FAR William(ケンブリッジ大学)
P5-68	大学の教員養成課程での自立活動の理解促進について 特別支援学校学習指導要領解説自立活動編の「流れ図」を使った指導	由谷るみ子(常葉大学)
P5-69	特別な支援を要する子どもの並行通園等の現状、利点と課題	谷戸 諒太(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 嶋野 隆文(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 山口 遼(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) 吉川 和幸(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)
P5-70	特別支援学校巡回相談における支援モデルの検討 保育所への行動コンサルテーションを通して	石井 恭子(つくば特別支援学校) 野呂 文行(筑波大学)
P5-71	特別支援教育コーディネーターにおける自己研修促進型ソフトを用いたコンサルテーションスキルの形成② 須藤(2023)の成果と課題を踏まえて	須藤 邦彦(山口大学教育学部)
P5-72	特別支援教育の汎用性に関する研究 日本語を母国語としない外国人のコミュニケーション指導実践をはじめとして	河野 文子(筑波大学 附属桐が丘特別支援学校) 諏訪 肇(帝京平成大学) 吉田 崇(東京都立志村学園)



P5-73	日中バイリンガルにおける母語の習得と第二言語の習得との関係について 漢字を媒介とする中国語と日本語との間の転移に着目して	区 潔萍(関西外国語大学)
P5-74	Dark Triadと個別支援意識・援助規範意識との関連 —小学校または特別支援学校の教員を対象に—	野内 友規(聖霊女子短期大学)
P5-75	マスク着用顔の表情認知と情動知能の関連 fNIRSを用いた脳機能計測による検討	庭野賀津子(東北福祉大学) 田邊 素子(東北福祉大学)
P5-76	ヤングケアラーとしてのきょうだい児に関する研究 —障害児の親の視点から—	黒岩 あこ(長野県安曇養護学校) 有川 宏幸(新潟大学)
P5-77	特別な心理・社会的ニーズを有する同胞のケアを担うヤングケアラーの内的体験 同胞の不登校をきっかけとしてケア役割を担った経験のある成人に焦点を当てて	藤田 由起(くらしき作陽大学)
P5-78	Exergamingが子どものコミュニケーションおよび社会交流技能に及ぼす影響について	稲富 惇一(土佐リハビリテーションカレッジ)
P5-79	発達障害児を育てる親が実施するペアレント・トレーニング ファシリテーションの効果の検討を含めて	楠田ひとみ(明石市立大久保小学校) 岡村 章司(兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)
P5-80	コロナ禍5年目のスウェーデンにおける子ども・若者の摂食障害問題 —ストックホルム県立摂食障害センターの訪問調査(2024年3月)から—	田部 絢子(金沢大学人間社会研究域学校教育系) 石井 智也(兵庫教育大学大学院学校教育研究科特別支援教育専攻) 能田 昂(秋田大学教育文化学部) 内藤 千尋(山梨大学大学院総合研究部教育学域障害児教育講座) 石川 衣紀(長崎大学教育学部) 池田 敦子(東海学院大学人間関係学部子ども発達学科) 高橋 智(日本大学文理学部)
P5-81	コロナ禍5年目のフィンランドにおける子どものコロナ禍後遺症とメンタルヘルス問題の動向 —「フィンランド精神保健協会」の訪問調査(2024年3月)から—	能田 昂(秋田大学教育文化学部) 田部 絢子(金沢大学人間社会研究域学校教育系) 石井 智也(兵庫教育大学大学院学校教育研究科特別支援教育専攻) 内藤 千尋(山梨大学大学院総合研究部教育学域障害児教育講座) 石川 衣紀(長崎大学教育学部) 池田 敦子(東海学院大学人間関係学部子ども発達学科) 高橋 智(日本大学文理学部)
P5-82	教師はどのようにインクルーシブ教育を捉えているのか	齊藤 志保(東京都立練馬特別支援学校) 廣澤 満之(白梅学園大学子ども学部教育学科)
P5-83	障害当事者との関わりが大学生に与えた影響 障害者の生涯教育事業【カレッジ長大】の学生スタッフが得た気づきと学び	小川 夏帆(公立大学法人長野大学) 丹野 傑史(公立大学法人長野大学 社会福祉学部)
P5-84	地域支援におけるコーディネーター育成に関する研究(3) 資質に応じた研修体制の構築をめざした「資質向上のためのチェックシート(改訂版)」の作成・活用	清水 謙二(大阪府立佐野支援学校) 浦井 尚女(大阪府立西淀川支援学校)
P5-85	特別支援学級を担う教員を確保するための自治体の取組 公立学校教員採用選考試験における「特別支援教育推進枠」の設定	大塚 玲(静岡大学教育学部)
P5-86	特別支援教育におけるデジタルソリューションを活用した授業計画支援ツールの開発	本吉 大介(熊本大学大学院教育学研究科) 財満 昭彦(熊本大学大学院教育学研究科)
P5-87	病院の乗降場の利用状況1 乗降場を利用した通院者の状態について	西館 有沙(富山大学教育学部)

- P5-88 盲学校及聾唖学校令公布後の福岡県盲唖教育慈善会の動向 菅 達也(鎮西学院大学総合社会学部社会福祉学科)  
福岡県盲唖教育慈善会から福岡県聾唖教育慈善会へ
- P5-89 インクルージョンに向けた美術館紹介動画づくりの実践 池田 吏志(広島大学)

9月8日(日) 13:30～15:30 多目的ホール203+204

- P6-1 生活単元学習の単元進行における教師の意思決定プロセス 菅原 宏樹(千葉大学教育学部附属特別支援学校)  
知的障害特別支援学校中学部における実践から
- P6-2 新学習指導要領を踏まえた観点別学習状況の評価 小仁熊千晶(東京都立青峰学園)  
児童生徒に付けたい資質能力の3つの柱に基づいた評価の在 吉池 久(東京都立青峰学園)  
り方に関する授業実践
- P6-3 成人期以降のダウン症候群2例における長期音楽療法の検討 山下 貴子(目白発達心理研究所 松本大学)  
五十嵐一枝(国立病院機構 東京医療センター)
- P6-4 生涯にわたって学び続ける資質・能力の育成に向けた取組 池田 和馬(秋田大学教育文化学部附属特別支援学校)  
特別支援学校保護者に対するアンケート調査の分析を通し 藤井 慶博(秋田大学大学院教育学研究科)  
た生涯学習力を見取る視点の検証から 前原 和明(秋田大学大学院教育学研究科)
- P6-5 相互行為中に生じた知的発達症のある幼児の語彙獲得 丹羽健太郎(相山女学園大学)  
自由遊び場面における定型発達児との会話分析による事例  
的検討
- P6-6 知的障害のある自閉スペクトラム症当事者の言いたいこと 大塚美奈子(上田女子短期大学 幼児教育学科)  
発語・話レベルからみた思考の特徴に関する予備的検討
- P6-7 知的障害のある人のアプリ活用の心理的効果 坂井 聡(国立大学法人香川大学教育学部)  
アシストガイドを使っている人へのアンケートから 三宅 泰治(香川大学教育学部附属特別支援学校)  
宮崎 英一(香川大学教育学部)  
廣野 数樹(ソフトバンク株式会社)
- P6-8 知的障害を伴う自閉症児の遊びを広げるための指導 近藤 芽未(筑波大学附属久里浜特別支援学校)  
感覚的遊びを好む幼児に対する遊びの広がり 野呂 文行(筑波大学人間系)
- P6-9 知的障害教育における「考える力」を大切にしたい教育実践(2) 岩松 雅文(宇都宮大学共同教育学部附属特別支援学校)  
考える力に焦点を当てた授業づくりのアイデア 齋藤 大地(宇都宮大学共同教育学部)
- P6-10 知的障害児に対するICT機器のよりよい使用を目指した学 村上 理絵(広島大学人間社会科学研究科)  
習内容に関連する実行機能の分析 吉利 宗久(岡山大学学術研究院)
- P6-11 知的障害者の自己決定に関わる選択肢理解プロセスの遂行 川西 邦子(東京都立府中けやきの森学園)  
の特徴について 吉澤 洋人(東京都立あきる野学園)  
成人期の地理講座を通して 今枝 史雄(大阪教育大学)  
菅野 敦(東京学芸大学)
- P6-12 知的障害特別支援学校におけるICT利活用に関する研究動 郡司 竜平(名寄市立大学)  
向と活用推進へ向けた課題 藤川 雅人(島根大学)  
活用内容に焦点を当てた整理を通して
- P6-13 知的障害特別支援学校におけるチームで取り組む自立活動 小林 敬和(岡山大学教育学部附属特別支援学校)  
の指導  
～個別取り出しによる時間における指導を含めた教育活動  
全体での指導の充実～
- P6-14 知的障害特別支援学校教員のタブレット端末の活用のため 神田 雄樹(秋田県立ゆり支援学校)  
のセルフアセスメントシートの開発 前原 和明(秋田大学大学院教育学研究科)

P6-15	知的障害特別支援学校重複障害学級における協働学習の検討	石川 ゆず(広島市立広島特別支援学校) 池田 知史(広島市立広島特別支援学校) 三木由美子(広島修道大学人文学部教育学科) 樋口 和彦(広島修道大学人文学部教育学科)
P6-16	知的障害特別支援学校における道徳教育 音楽をととした道徳実践	間中 崇史(埼玉県立越谷西特別支援学校)
P6-17	特別支援学校(知的障害)におけるスクールソーシャルワーカーとの連携・協働に向けた調査	井上 藍(広島県立広島特別支援学校) 朝岡 寛史(広島大学)
P6-18	特別支援学校(知的障害)における自立活動の指導の検討 自立活動と各教科等の指導の関連付けに着目して	船橋奈生子(香川県立香川西部支援学校) 加藤 隆芳(香川大学大学院教育学研究科)
P6-19	特別支援学校(知的障害)高等部生徒の運動有能感の特徴	村井敬太郎(日本体育大学)
P6-20	特別支援学校で学ぶ児童生徒を主役とした通知表の開発 知的障害を伴う児童生徒向けに分かりやすく構造化した通知表による自己肯定感の醸成	田村康二郎(東京都立墨東特別支援学校)
P6-21	特別支援学校におけるマカトン法継承に向けた取り組み 校内研修を経た教員の変化	齋藤 愛子(旭出学園教育研究所) 菊池けい子(旭出学園教育研究所)
P6-22	特別支援学校におけるリズムジャンプトレーニングの授業実践 感情変化と授業の勢いに着目して	都築駿次郎(旭出学園(特別支援学校)) 山下 陽介(旭出学園(特別支援学校))
P6-23	特別支援学校における教師から教頭への相談に関する研究 「教師の学び」の内容の分類	三原 彰夫(大分県立新生支援学校) 畠山 和也(埼玉県立入間わかくさ高等特別支援学校) 衛藤 裕司(大分大学教育学部)
P6-24	特別支援学校高等部家庭科における「A家族・家庭生活」の体験型授業モデルの検討	一安 幸実(神戸市立青陽灘高等支援学校) 細谷 里香(兵庫教育大学大学院)
P6-25	二者の学習場における構造、機能、プロセスの構成に向けて	原 ふみ(よこはま児童文化研究所) 足立 圭子(よこはま児童文化研究所)
P6-26	年間指導計画と個別の指導計画をつなぐ校務システムの活用 計画・実践・評価の一体化と業務の効率化を目指して	松浦 隆介(静岡県立御殿場特別支援学校) 山元 薫(静岡大学教育学部)
P6-27	片倉信夫研究にむけて 自閉症当事者母親による手記の検討から	若狭谷知子(広島市立八幡小学校) 青山 新吾(ノートルダム清心女子大学人間生活学部)
P6-28	六方学園における教育的役割の変遷 1970年代の園だよりを中心とした分析	平田香奈子(広島修道大学 人文学部)
P6-29	固視(注視)に注目した眼球運動改善アプローチ(一事例報告)	藪中 良彦(大阪保健医療大学) 江口 直美(京都府立井手やまぶき支援学校) 小林利恵子(京都府立井手やまぶき支援学校)
P6-30	視覚探索過程からみた知的障害児における選好判断過程 自己決定能力との関連から	福田 優果(茨城大学教育学部) 久保 愛恵(茨城キリスト教大学文学部) 田原 敬(茨城大学教育学部) 山口明乙香(高松大学) 勝二 博亮(茨城大学教育学部)
P6-31	ダウン症児の社会性の発達の特徴に関する文献研究 —共同注意と社会的参照に着目して—	金野 楓子(東京都立久我山青光学園) 菅野 敦(東京学芸大学)
P6-32	環境因子としてのサインにおけるピクトグラムの理解度 成人知的障害者を対象として	工藤 真生(九州大学)

P6-33	言語ラベリングが知的障害者の実行機能に与える影響 ——Dimensional Change Card Sort課題を用いた検討——	三橋 翔太(埼玉大学大学院 教育学部特別支援教育講座)
P6-34	新版K式発達検査の機能的な解釈に関する検討 「ななめの解釈」におけるCHC理論の適用	佐藤百合子(大分県スクールカウンセラー) 田邊 祐子(大分県立新生支援学校) 阿部 王一(大分県立宇佐支援学校)
P6-35	成人期の知的障害者のウェルビーイングと余暇の関連 測定方法の予備的検討	山根 隆宏(神戸大学大学院人間発達環境学研究所) 江上 弘晃(神戸大学附属特別支援学校) 原田 新(岡山大学教育推進機構)
P6-36	知的障害児における定位操作の特徴 ～2種の積木課題を用いた縦断的検討～	佐々木祥日(船橋市役所) 平田 正吾(東京学芸大学)
P6-37	知的障がいのある生徒におけるタブレットPCを用いた書記 表現の特徴1 習得段階とルーブリック評価の関連を中心に	岡本 明博(十文字学園女子大学教育人文学部) 柘植 美文(国立特別支援教育総合研究所) 菅野 和恵(東海大学健康学部)
P6-38	知的障がいのある生徒におけるタブレットPCを用いた書記 表現の特徴2 語レベル・文レベルの分析と発達評価課題に着目して	菅野 和恵(東海大学健康学部) 柘植 美文(国立特別支援教育総合研究所) 岡本 明博(十文字学園女子大学教育人文学部)
P6-39	知的障害児の音韻記憶は文表出の正確さを予測するか 能動文と受動文を用いた検討	竹尾 勇太(福岡教育大学特別支援教育研究ユニット)
P6-40	知的障害者における学校時代からの友人との関係性に関する 研究 一友人との関係の満足度や心理面にもたらす影響に焦点を 当てて一	佐々木健太郎(尚絅学院大学 総合人間科学系 教育部門) 平野 幹雄(東北学院大学 人間科学部) 野口 和人(東北大学大学院 教育学研究科)
P6-41	養育者からみた知的障害児のメンタルヘルス支援と課題 援助希求スキルに焦点を当てて	田中 美歩(東京学芸大学)
P6-42	安全基地としての遊具 一A S D児の遊びにおける探索行動の研究一	木村 薫志(ラポール発達教室コーラル) 野々部夫磯子(南山大学大学院人間研究科)
P6-43	障害児の母親の就労に関する国内外調査研究のレビュー	江尻 桂子(茨城キリスト教大学) 三橋 翔太(埼玉大学)
P6-44	特別支援学校における個別的教育支援計画とスクールソー シャルワーカーの活用に向けた取り組みの検討	岩山 絵理(愛知教育大学) 小倉 靖範(愛知教育大学)
P6-45	12年間を通じたキャリアパスポートの作成と活用① 発達段階に応じた内容の検討と実践	勘田 陽子(長崎大学教育学部附属特別支援学校)
P6-46	知的障害児の自己決定力を高める指導の在り方 自己選択・自己決定の機会を取り入れた授業実践	岩井 大知(山形大学附属特別支援学校) 三浦 光哉(聖和学園短期大学)
P6-47	知的障害特別支援学校高等部のキャリア支援の研究 一作業学習や職業に関する専門教科から企業実習への就労 支援に関するインタビュー調査結果を通して一	中島 弘和(元国立都城工業高等専門学校)
P6-48	特別支援学校(知的障害)におけるキャリア・パスポートの 活用手段と活用状況	菊地 一文(弘前大学大学院教育学研究科) 藤川 雅人(鳥根大学教育学部) 杉中 拓央(東北文教大学人間科学部)
P6-49	カンボジアの知的障害児の農業就労プログラム構築への実 践1 知的障害児学校での農業就労プログラム開発に関する基礎 調査	間々田和彦(カンボジア王国立プノンベン大学人文社会科学部) 鈴木 祥隆(岐阜大学教育学部 ) 間々田理彦(愛媛大学農学部)



P6-50	成人期知的障害者の自己決定に関わる学習支援 一選択肢理解の取組を通して一	竹井 卓也(東京都立八王子西特別支援学校) 辻村 洋平(東京都立八王子南特別支援学校) 今枝 史雄(大阪教育大学) 菅野 敦(東京学芸大学)
P6-51	通常の学級と通級指導教室との連携に関する調査1 成果がみられた事例についての通級担当による回答から	笹森 洋樹(常葉大学 教育学部) 竹村 洋子(国立特別支援教育総合研究所) 井上 秀和(国立特別支援教育総合研究所) 滑川 典宏(国立特別支援教育総合研究所)
P6-52	通常の学級と通級指導教室との連携に関する調査2 成果がみられた事例についての通常の学級担任による回答から	竹村 洋子(国立特別支援教育総合研究所) 笹森 洋樹(常葉大学教育学部,国立特別支援教育総合研究所) 井上 秀和(国立特別支援教育総合研究所) 滑川 典宏(国立特別支援教育総合研究所)
P6-53	活動の広がりによって自閉症児の行動問題が低減した事例 対象児の行動問題の背景と指導内容の振り返りの検討を通して	工藤 久美(筑波大学附属久里浜特別支援学校) 遠藤 佑一(筑波大学附属久里浜特別支援学校) 齋藤 豊(筑波大学附属久里浜特別支援学校)
P6-54	音読と黙読の違いが眼球運動に与える効果 中学生の読み流暢性の高低に着目して	氏間 和仁(広島大学) 今津 麻衣(広島県立黒瀬特別支援学校)
P6-55	自閉スペクトラム症児における社会的視点取得スキル使用 の促進	朝岡 寛史(広島大学)
P6-56	自閉スペクトラム症児の言語コミュニケーション促進による 対人ストレス緩和効果の検証 選好性のテーマにおけるクイズゲームを通して	渡邊 孝継(聖学院大学心理福祉学部) 坂本 真季(星美学園短期大学) 荻野梨紗子(立教大学現代心理学部) 大石 幸二(立教大学現代心理学部)
P6-57	自閉スペクトラム症児の身体活動を含むゲーム場面における 伝達行動の促進 一文字カードによるプロンプト・フェイディングを通じて一	荻野梨紗子(立教大学現代心理学部) 大石 幸二(立教大学現代心理学部)
P6-58	自閉スペクトラム症児の不応行動と相互交渉時の母親の 反応 小・中学生とその母親との神経衰弱場面から	永井 祐也(岐阜聖徳学園大学教育学部)
P6-59	自閉スペクトラム症幼児の反復想起による学習の効果 想起の過程からみた保持と転移の検討	堀田 千絵(京都市立芸術大学)
P6-60	小学1～6年生における論理の接続詞の習得過程 論理の接続詞「だから」「しかし」の真偽判断課題および選択 課題に基づく検討	成田 まい(秋田こどもの心と発達クリニック) 中 知華穂(横浜国立大学D&I教育実践センター) 小池 敏英(尚絅学院大学学校教育学類)
P6-61	神経発達症の男児のアセスメントと予後について 児童期におけるP-Fスタディの結果とその予後に関する縦断 的研究	荒牧 要右(YCCこども教育研究所) 加藤 健一(YCCこども教育研究所)
P6-62	神経発達症女子を育てる保護者の心理的変容 ウェルビーイングの観点から	佐田久真貴(兵庫教育大学発達心理臨床研究センター)
P6-63	青年期の自閉スペクトラム症者の集団における関係性の意義	廣澤 満之(白梅学園大学) 齊藤 志保(東京都立練馬特別支援学校)
P6-64	保育現場における気になる子どもの行動獲得を目的とした 心理師と保育者による協働型行動支援 保育現場で求められる日常生活スキルの獲得を目指して	小笠原 忍(日白大学心理学部/明星大学心理相談センター) 関 優美(一般社団法人ころん) 竹内 康二(明星大学心理学部)
P6-65	里親委託児における被虐待経験とADHDの調査 ADHD-RSによる評価	林 恵津子(埼玉県立大学保健医療福祉学部) 鈴木 保巳(長崎大学人文社会科学域(教育学系))

P6-66	文章読みに困難感を示す児童に対する学習支援 単語読み指導と自発話課題による学習効果について	古里 恵(PARCふくしま) 雲井 未歆(鹿児島大学)
P6-67	ダウン症幼児の行動障害の機能分析と支援	原 真知子(社会福祉法人筑紫会 児童発達支援事業所どんぐり) 川原 有加(社会福祉法人筑紫会 児童発達支援事業所どんぐり) 松尾 七海(社会福祉法人筑紫会 児童発達支援事業所どんぐり) 平野那奈子(社会福祉法人筑紫会 児童発達支援事業所どんぐり) 野口 幸弘(福岡障害者支援センター)
P6-68	行動関連項目18点以上を示す自閉症のある人の行動特性	近藤 裕彦(社会福祉法人檜の里 あさけ学園)
P6-69	障害児通所支援の就学支援における連携の現状と課題 児童発達支援および放課後等デイサービスへの質問紙調査 を通して	斎藤遼太郎(茨城キリスト教大学)
P6-70	登園拒否を示す自閉スペクトラム症児における機軸行動発達 支援の効果 対人コミュニケーションの獲得を目指して	松田光一郎(花園大学社会福祉学部)
P6-71	発達障害がある幼児への支援	一山 幸子(西日本短期大学)
P6-72	発達障害児社会参加を促進する地域リソース活用の取り組み 中国深圳市の民間障害児支援事業所での実地調査を中心に	王 旭(筑波大学大学院人間総合科学学術院) 王 榮輝(中国深圳市鏈接未来健康科技有限公司) 裴 虹(筑波大学人間系)
P6-73	訪問支援を受ける側の不安感の検討 保育所等訪問支援事業を中心に	佐野 幸子(ミライエ)
P6-74	ある発達障害者の語りにみる就労に対する考え方の変化	村中 泰子(神戸大学インクルーシブキャンパス&ヘルスケアセンター) 森 麻友子(和歌山大学キャンパスライフ・健康支援センター) 黒石 憲洋(個人)
P6-75	キャリア発達支援に着目したセルフアドボカシー教育プロ グラム実践 発達障害のある中学生の事例から	片岡 美華(鹿児島大学法文教育学域教育学系) 榮田 莉子(鹿児島県立鹿児島特別支援学校) 迫田 冴香(宮崎県立児湯のびなす支援学校)
P6-76	高校生のキャリア教育における職業準備性を意識した学習 プログラムの開発 多様な教育的ニーズのある生徒が在籍する全日制普通科高 校の実践	柴田 肖文(兵庫県立姫路しらさぎ特別支援学校) 井澤 信三(兵庫教育大学大学院)
P6-77	高校通級における発達障害のある生徒に対するTEM図を活 用した振り返りと対話の試行	田中 美紀(青森県立北斗高等学校) 菊地 一文(弘前大学大学院教育学研究科)
P6-78	自閉スペクトラム症児における家庭での感情語表出の促進	江口 実佳(筑波大学附属病院) 佐々木銀河(筑波大学人間系)
P6-79	保育場面における障害児に対する遊び支援・指導の文献的 検討 実践的な研究に着目して	伊藤 貴大(目白大学人間学部) 加藤 幸哲(岐阜県立海津特別支援学校)
P6-80	重度重複障害児の自立活動と教科の指導の関連を考える 算数小学部1段階「A数量の基礎」の指導事例を通して	武部 綾子(東京都立光明学園)
P6-81	重度・重複障害児の担任教師が抱く指導の難しさの改善に 向けた意識の変容 初期発達の理解を高めるツール活用の過程から	塩塚 恵太(鳥根県立江津清和養護学校) 藤川 雅人(鳥根大学教育学部)

P6-82	重症心身障害者等のための「訪問カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学」におけるスタッフ養成講座の取組み	千葉 茉優(愛媛大学教育学部) 竹内 麻子(愛媛大学教育学部) 樫木 暢子(愛媛大学大学院教育学研究科) 苅田 知則(愛媛大学教育学部)
P6-83	乳児重症型先天性神経・筋疾患児に対する教育的支援の実態 肢体不自由及び病弱特別支援学校を対象とした質問紙調査から	寺本 淳志(宮城教育大学)
P6-84	重症心身障害児におけるweb会議システムを用いた余暇活動の実践的検討	松井 志帆(北海道旭川養護学校) 渡邊流理也(新潟大学教育学部)
P6-85	重度・重複障害児の共同注意発達過程における、教師の働きかけと児童・生徒の反応 授業VTRを用いたトランスクリプト分析	岡本 義治(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
P6-86	重度・重複障害児の表出行動を引き出すための教師のかかわり	中村 龍平(北海道余市養護学校) 細谷 一博(北海道教育大学函館校)
P6-87	重複障害のある弱視児の注視を促す縞視標の形・背景の検討	小中 雅文(大分県立盲学校) 鈴木 英隆(奈良県立盲学校) 衛藤 裕司(大分大学)
P6-88	人を呼び、自分の思いを伝える姿を目指した取組 重度重複障害生徒が卒業後にも自発的・具体的に意思表示できるように	横堀 壮昭(新潟大学附属特別支援学校) 山上 綾(新潟県立新発田竹俣特別支援学校いじみの分校)
P6-89	特別支援学校(肢体不自由)の自立活動を主とする教育課程における算数・数学科の指導に関する研究 年間指導計画作成におけるツール(KマップとDマップ)の有効性の検討	菊池 高之(秋田大学教育文化学部附属特別支援学校) 藤井 慶博(秋田大学大学院教育学研究科)
P6-90	野外活動専門知識の教授による教員意識及び活動内容の変化 A特別支援学校重度重複障害児学級の事例	加藤 彩乃(信州大学) 小泉 二郎(慶應義塾大学SFC研究所)